

議 副 局 次 王 務 議 主 主 係  
長 議 長 長 長 幹 務 事 事 任 係  
長 長 長 長 幹 務 事 事 任 係

別記様式(第7条関係)



令和7年4月30日

桑名市議会議長

愛敬 重之 様



会派名 結

代表者氏名又は議員氏名

成田 久美子



政務活動費収支報告書

桑名市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。

1. 収入

政務活動費 3,600,000 円

2. 支出

科目	金額	備考
調査研究費	573,591	
研修費	383,361	
会議費	3,190	
広報・広聴費	1,538,912	
資料作成費		
資料購入費	152,796	
要請・陳情活動費		
人件費		
事務費	4,911	
合計	2,656,761	

3. 残額

943,239 円

(注)備考欄には、支出の内訳を記載する。

## 会 計 帳 簿

支払 番号	年 月 日	支払項目	内 容	収 入	支 出	残 額
1	2024/4/12	資料購入費	D-file年間購読料		60,060	-60,060
	2024/4/15		政務活動費 前期分	2,700,000		2,639,940
2	2024/5/20	資料購入費	日経グローバル年間購読料		92,736	2,547,204
3	2024/5/30	研修費	第16回自治創造学会		102,400	2,444,804
4	2024/7/30	調査研究費	行政視察(高槻市・大東市・宝塚市)		117,893	2,326,911
5	2024/8/20	広報・広聴費	広報紙(結TIME)印刷代		238,865	2,088,046
6	2024/8/21	広報・広聴費	広報紙(結TIME)デザイン代		66,770	2,021,276
7	2024/9/4	広報・広聴費	広報紙(結TIME)折込料		170,540	1,850,736
8	2024/9/27	調査研究費	行政視察(会津若松市)		48,760	1,801,976
9	2024/10/3	調査研究費	行政視察(EDIX関西)		8,980	1,792,996
10	2024/10/10	広報・広聴費	広報紙印刷代(服部喜幸議員)		99,660	1,693,336
11	2024/10/18	研修費	全国都市問題会議		280,961	1,412,375
12	2024/11/6	広報・広聴費	広報紙折込料(服部喜幸議員)		11,524	1,400,851
13	2024/11/27	事務費	プリンタインク代		1,045	1,399,806
14	2024/12/4	事務費	プリンタインク代		720	1,399,086
	2025/1/15		政務活動費 後期分	900,000		2,299,086
15	2025/1/31	調査研究費	行政視察(泉佐野市・大阪市生野区・高松丸亀町商店街)		152,438	2,146,648
16	2025/2/27	事務費	コピー用紙代		3,146	2,143,502
17	2025/3/3	調査研究費	令和6年度タブレット端末通信料(年間分)		245,520	1,897,982
18	2025/3/4	広報・広聴費	広報紙(結TIME)デザイン代		66,220	1,831,762
19	2025/3/10	広報・広聴費	広報紙(結TIME)印刷代		238,865	1,592,897
20	2025/3/12	広報・広聴費	広報紙デザイン料(市野修平議員)		22,000	1,570,897
21	2025/3/14	広報・広聴費	広報紙印刷料(市野修平議員)		72,446	1,498,451
22	2025/3/18	広報・広聴費	広報紙折込料(市野修平議員)		100,980	1,397,471
23	2025/3/26	広報・広聴費	広報紙印刷料(成田久美子議員)		93,419	1,304,052
24	2025/3/26	広報・広聴費	広報紙デザイン料(成田久美子議員)		44,000	1,260,052
25	2025/3/28	広報・広聴費	広報紙折込料(成田久美子議員)		142,868	1,117,184
26	2025/3/29	会議費	意見交換会会場費		3,190	1,113,994
27	2025/3/31	広報・広聴費	広報紙(結TIME)折込料		170,755	943,239

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	結	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	/
支 払 項 目	資料購入費		
検 収 年 月 日	令和6年4月12日		
支 払 年 月 日	令和6年4月12日		
支 払 金 額	60,060 円		
支 払 先	イマジン出版株式会社		
使 途 内 容	D-file年間購読料		60,060 円
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。  
 ※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

## 領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

### 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	* 0 0 1 0 0	*	6	*	通常払込料金を加入者負担
*	3 4 7 4 9				
加入者名	* イマジン出版株式会社				
金額	千	百	十	万	千
*	¥	6	0	0	60
ご依頼人	* 三重県桑名市中央町2-37 桑名市議会 会派 結 様				
料金備考	日	附	印		
現金扱	06-04-12		T501000111		
(22036)	2730		ユウちょ		
N94190002					

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

領収書等 添付合計金額	60,060	円	(内、政務活動費充当額	60,060	円)
----------------	--------	---	-------------	--------	----

桑名市議会 会派 結様

11905

下記の通り納品致します。

¥60,060

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡幸三

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

登録番号 T3010001000788

TEL 03-3942-2520 FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額	
1	D-file 2024年4月発行号(3月号)上・下	2	2,475	4,950	
2	D-file 2024年5月発行号(4月号)上・下	2	2,475	4,950	
3	D-file 2024年6月発行号(5月号)上・下	2	2,475	4,950	
4	D-file 2024年7月発行号(6月号)上・下	2	2,475	4,950	
5	D-file 2024年8月発行号(7月号)上・下	2	2,475	4,950	
6	D-file 2024年9月発行号(8月号)合本	1	3,080	3,080	
7	D-file 2024年10月発行号(9月号)上・下	2	2,475	4,950	
8	D-file 2024年11月発行号(10月号)上・下	2	2,475	4,950	
9	D-file 2024年12月発行号(11月号)上・下	2	2,475	4,950	
10	D-file 2025年1月発行号(12月号)上・下	2	2,475	4,950	
11	D-file 2025年2月発行号(1月号)合本	1	3,080	3,080	
12	D-file 2025年3月発行号(2月号)上・下	2	2,475	4,950	
13	Beacon Vol.98(夏号),Vol.99(秋号),Vol.100(冬号),Vol.101(春号)	4	1,100	4,400	
14					
15					
摘要		合計	10%対象金額 54,600	10%消費税額 5,460	税込金額 60,060

## 請求書

桑名市議会 会派 結様

11905

下記の通り御請求申し上げます。

¥60,060

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡幸三

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

登録番号 T3010001000788

TEL 03-3942-2520 FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額	
1	D-file 2024年4月発行号(3月号)上・下	2	2,475	4,950	
2	D-file 2024年5月発行号(4月号)上・下	2	2,475	4,950	
3	D-file 2024年6月発行号(5月号)上・下	2	2,475	4,950	
4	D-file 2024年7月発行号(6月号)上・下	2	2,475	4,950	
5	D-file 2024年8月発行号(7月号)上・下	2	2,475	4,950	
6	D-file 2024年9月発行号(8月号)合本	1	3,080	3,080	
7	D-file 2024年10月発行号(9月号)上・下	2	2,475	4,950	
8	D-file 2024年11月発行号(10月号)上・下	2	2,475	4,950	
9	D-file 2024年12月発行号(11月号)上・下	2	2,475	4,950	
10	D-file 2025年1月発行号(12月号)上・下	2	2,475	4,950	
11	D-file 2025年2月発行号(1月号)合本	1	3,080	3,080	
12	D-file 2025年3月発行号(2月号)上・下	2	2,475	4,950	
13	Beacon Vol.98(夏号),Vol.99(秋号),Vol.100(冬号),Vol.101(春号)	4	1,100	4,400	
14					
15					
摘要		合計	10%対象金額 54,600	10%消費税額 5,460	税込金額 60,060

支払伝票

会 派 名 又 は 議 員 名	結	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	2
支 払 項 目	資料購入費		
検 収 年 月 日	令和6年5月20日		
支 払 年 月 日	令和6年5月20日		
支 払 金 額	92,736 円		
支 払 先	株式会社日経BPマーケティング		
使 途 内 容	日経グローバル年間講読費		92,736 円
備 考	-X- 振込手数料336円含む		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

## 領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	00140	3	901469
加入者名	株式会社 日経BPマーケティング		
金額	千	百	十
	万	千	百
	十	円	
	9	2	4
		0	0
X 依頼人住所氏名	***** 桑名市議会 会派 結 様		
請求コード	10145710202404000001		
料金	(消費税込み) 336	円	日 附 印
備考	現金扱	内税10%30円 06-05-20 T501000111 2730 ヲウチヨ (22267 ) N94190002	

この受領証は大切に、保管してください。

領収書等 添付合計金額	92,736	円	(内、政務活動費充当額	92,736	円)
----------------	--------	---	-------------	--------	----



様式第10号(第6条関係)

## 支払伝票

会派名 又は議員名	結	会派代表者 又は議員印	
会計年度	令和 6 年度	支払番号	3
支払項目	研修費		
検収年月日	令和6年5月30日		
支払年月日	令和6年5月30日		
支払金額	102,400 円		
支払先	財団法人日本自治創造学会他		
使途内容	第16回自治創造学会		102,400 円
備考	・交通費 44,600円 ・宿泊費 23,800円 ・参加費 30,000円 ・夕食代 4,000円		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

駅-No ..... 22  
101

領 収 書  
 守名市議会  
 成田久美子 様

金額 ￥11,520円  
 「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額を領収致しました

2024年 5月30日  
 東海旅客鉄道株式会社  
 登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
 付につき名古屋中村  
 税務署承認済

桑名駅

現金出納社員



駅-No ..... 23  
101

領 収 書  
 守名市議会  
 渡辺仁美 様

金額 ￥11,520円  
 「消費税等込み・10%」

乗車券類として

上記金額を正確に領収致しました

2024年 5月30日  
 東海旅客鉄道株式会社  
 登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
 付につき名古屋中村  
 税務署承認済

桑名駅

現金出納社員



領 収 書 等  
 添付合計金額

23,040 円 (内、政務活動費充当額 23,040 円)

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

領 収 証

渡辺 仁美 様 No. 299

金額

7,150,000

但 第16回 日本自治創造学会研究大会 参加費

2024年 5月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等( %)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 徳 坂 邦 夫

東京都千代田区神田佐久間町2-24-3

コクヨ ウケ-695

領 収 証

成田 久美子 様 No. 198

金額

7,150,000

但 第16回 日本自治創造学会研究大会 参加費

2024年 5月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等( %)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 徳 坂 邦 夫

東京都千代田区神田佐久間町2-24-3

コクヨ ウケ-695

領 収 書 等  
添付合計金額

30,000 円 (内、政務活動費充当額 30,000 円)

領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費

領 収 証

2024年 5月31日

桑名市議会 様

金10,780円

ただし、乗車券類代  
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、  
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社  
登録番号 T9011001029597

御茶ノ水802 No.000016

印紙税申告納  
付につき波谷  
税務署承認済

領 収 証

2024年 5月31日

桑名市議会 様

金10,780円

ただし、乗車券類代  
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、  
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社  
登録番号 T9011001029597

御茶ノ水802 No.000017

印紙税申告納  
付につき波谷  
税務署承認済

領 収 書 等  
添付合計金額

21,560 円 (内、政務活動費充当額 21,560 円)

## 領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費

計算書  
<BILLING ACCOUNT>No. 218970  
Date 2024/05/31  
Page 1 / 1

予約No.(Res. No.) 002265801 登録番号 T6010001146554  
利用施設名(Property) ホテルマイステイズ御茶ノ水CC  
号室(Room No.) 714 担当者(Issuer)   
お名前(Name) 桑名市議会 様 ご利用人数(No. guests) 1 名様  
ご利用期間(Term) 2024/05/30 ~ 2024/05/31 1泊2日(1 Nts 2 Days)

内訳 Description	料金 Charge	備考 Remarks
宿泊料	11,900	24/05/30
10%対象 (内消費税)	¥11,900 ¥1,081)	

合計(Total with tax) 11,900

現金 Cash	売掛 Balance	クーポン Coupon	クレジット Card	振込 Transfer	返金(現金) Refund C	返金(振込) Refund T	その他 Others
11,900	0	0	0	0	0	0	0

署名(Signature) ※印がついている商品は軽減税率対象となります。

## 領収書 &lt;RECEIPT&gt;

2024/05/31

No. 218970

お名前(Name) 桑名市議会

様

但書 宿泊料として

10%対象  
(内消費税)¥11,900  
¥1,081)印紙税申告納  
付につき麻布  
税務署承認済

金額(Total) 11,900円(yen)

&lt;内消費税(Tax) 1,081円(yen)&gt;

上記金額正に領収いたしました。

ホテルマイステイズ御茶ノ水CC  
HOTEL MYSTAYS Ochanomizu Conference Center  
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-10-6  
Tel.03-5289-3939 (代) Fax.03-5289-3940御マイステイズ・ホテル・マネジメント  
(MYSTAYS HOTEL MANAGEMENT Co.,Ltd.)  
〒106-0032 東京都港区六本木6-2-31

Tel.03-3434-3939 (代) Fax.03-6866-4352 登録番号: T6010001146554

(領収印のないものは無効)

作成地: 東京都港区六本木

領収書等

添付合計金額

11,900 円 (内、政務活動費充当額 11,900 円)

## 領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費

計算書  
<BILLING ACCOUNT>No. 218971  
Date 2024/05/31  
Page 1 / 1

予約No.(Res. No.) 002265801 登録番号 T6010001146554  
利用施設名(Property) ホテルマイステイズ御茶ノ水CC  
号室(Room No.) 715 担当者(Issuer) 春山  
お名前(Name) 桑名市議会 様 ご利用人数(No. guests) 1 名様  
ご利用期間(Term) 2024/05/30 ~ 2024/05/31 1泊2日(1 Nts 2 Days)

内訳 Description	料金 Charge	備考 Remarks
宿泊料	11,900	24/05/30
10%対象 (内消費税)	¥11,900 ¥1,081	

合計(Total with tax)	11,900
--------------------	--------

現金 Cash	売掛 Balance	クーポン Coupon	クレジット Card	振込 Transfer	返金(現金) Refund C	返金(振込) Refund T	その他 Others
11,900	0	0	0	0	0	0	0

署名(Signature) ※印がついている商品は軽減税率対象となります。

## 領収書 &lt;RECEIPT&gt;

2024/05/31

No. 218971

お名前(Name) 桑名市議会

但書 宿泊料として

10%対象  
(内消費税)¥11,900  
¥1,081印紙税申告納  
付につき麻布  
税務署承認済

金額(Total) 11,900円(yen)

&lt;内消費税(Tax) 1,081円(yen)&gt;

上記金額正に領収いたしました。

ホテルマイステイズ御茶ノ水CC  
HOTEL MYSTAYS Ochanomizu Conference Center  
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-10-6  
Tel.03-5289-3939 (代) Fax.03-5289-3940  
㈱マイステイズ・ホテル・マネジメント  
(MYSTAYS HOTEL MANAGEMENT Co.,Ltd.)  
〒106-0032 東京都港区六本木6-2-31  
Tel.03-3434-3939 (代) Fax.03-6866-4352 登録番号: T6010001146554  
(領収印のないものは無効)

作成地: 東京都港区六本木

領収書等  
添付合計金額

11,900円 (内、政務活動費充当額 11,900円)



第16回日本自治創造学会

# 研究大会プログラム

## ■ 第1日目 5月30日(木)

12:00	開場・受付
13:00～13:10	大会挨拶 穂坂 邦夫 (財)日本自治創造学会理事長
◇国と地方の基本的課題	
13:10～14:00	講演 地方自治体の目指す道 吉川 洋 (東京大学名誉教授・財務省財務総合政策研究所名誉所長)
14:00～14:45	講演 個性ある自治体づくり 牛山 久仁彦 (明治大学政治経済学部教授)
14:45～15:00	質疑
15:00～15:10	休憩
◇新たな地方議会をつくる	
15:10～15:55	講演 「政策議会」の理論と実践 土山 希美枝 (法政大学法学部教授)
15:55～16:10	質疑
16:10～16:55	講演 新たな地方議会の創造“議会からの発信” 「住民自治に根幹」としての議会の作動 江藤 俊昭 (大正大学地域創生学部教授)
16:55～17:10	質疑
◇発想を変えた自治体づくり	
17:10～17:55	講演 賢く収縮するまちづくり 青野 高陽 (岡山県美咲町長)
17:55～18:10	質疑
18:30～20:00	懇親会～地域間交流～“我が自治体の新たな挑戦をPRする”

## ■ 第2日目 5月31日(金)

◇デジタルで地方を変える	
10:00～10:40	講演 デジタル導入の価値を考える 河野 太郎 (デジタル大臣・衆議院議員)
◇義務教育の最重要課題	
10:40～11:25	講演 今、求められる子どもの自殺予防 新井 肇 (関西外国語大学外国語学部教授・文科省いじめ防止対策協議会座長)
11:25～11:40	質疑
11:40～13:00	昼食 12:30～(財)日本自治創造学会総会 (総会・大会運営委員の導入及び任命)
◇自治体を守る	
13:00～13:45	地方自治体と防災DX-令和6年能登半島地震を踏まえ- 臼田 裕一郎 (国立研究開発法人防災科学技術研究所 総合防災情報センター長)
13:45～14:00	質疑
14:00～14:45	講演 住民目線のまちづくり“都市の正義が地方を壊す” 山下 祐介 (東京都市大学人文科学研究科教授)
14:45～15:00	質疑
15:00～15:05	閉会挨拶 牛山 久仁彦 (財)日本自治創造学会理事・明治大学教授)

活動実績旅費明細書

令和 6年 5月 30日

会派名 又は議員名	結						会派代表者 又は議員印				
参加者氏名	成田 久美子 渡辺 仁美						支払項目	研修費			
							支払番号	3			
場所(調査先)	明治大学アカデミーコモン棟 東京都千代田区神田駿河台1丁目1						会計帳簿記入				
年月日	2024/5/30~31						計算確認印				
概算額			精算額				差引額				
0 円			22,300 円 (1人分)				22,300 円 (1人分)				
月日	乗車駅名	時刻	路線・ 列車名	降車駅名	時刻	キロ数	車賃	特急・急行券		日当	宿泊
								座指	普通		
5 30	桑名		JR	名古屋			6,600				
	名古屋		新幹線	東京				4,920			
	東京		JR	御茶ノ水							
5 31	御茶ノ水		JR	東京			6,600				
	東京		新幹線	名古屋				4,180			
	名古屋		JR	桑名							
概算額					0	0	0	0	0	0	0
精算額					22,300	13,200	9,100	0	0	0	0
過不足の理由											
備考											

## 視察報告書

視察研修内容： 個性と魅力ある自治体づくりに挑戦する  
第16回 日本自治創造学会 研究大会

日時：2024年 5月30日(木) 13:00~18:10  
(午前に公務があったため15時より参加)

31日(金) 10:00~15:05

場所：明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール  
101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

第1日目：5月30日(木)

- ・「新たな地方議会の創造“議会からの発信”「住民自治に根幹」としての議会の作動」  
江藤 俊昭(大正大学地域創生学部教授)
- ・発想を変えた自治体づくり「賢く収縮するまちづくり」  
青野 高陽(岡山県美咲町長)

第2日目：5月31日(金)

デジタルで地方を変える

- ・「デジタル導入の価値を考える」  
河野 太郎(デジタル大臣・衆議院議員)

義務教育の最重要課題

- ・「今、求められる子どもの自殺予防」  
新井 肇(関西外国語大学外国語学部教授・文科省いじめ防止対策協議会座長)

自治体を守る

- ・「地方自治体と防災DX-令和6年能登半島地震を踏まえ-」  
白田 裕一郎(国立研究開発法人防災科学技術研究所 総合防災情報センター長)
- ・「住民目線のまちづくり“都市の正義が地方を壊す”」  
山下 祐介(東京都立大学人文科学研究科教授)

参加議員：会派 結 成田久美子・渡辺仁美

### <講演内容>

「個性と魅力ある自治体づくりに挑戦する」新たな地方議会の創造“議会からの発信”  
「住民自治に根幹」としての議会の作動 大正大学地域創生学部教授 江藤俊

地方自治にとって大きな課題が国会通過した(牛山氏)

国民に重要なことがある場合、国が力を持つ今日、地方議会から国を変えていく視点！が必要では。例えば危機状況では国と地方が協力すべきである。地方より国が優れていると思うか？という疑問に対しては、国が上で地方が下だということはありません。国会議員のお金の問題などについても、おなじようなことが地方にあったならばリコールされる。

消滅可能都市について、書かれている記事が多くあるが、前回の対策は分析総括されているのか。人口減少に対する政策は、若年人口を近隣で奪い合うものではなく、縮小社会をどのように進めていくかを考えることである。

高度成長期は、必要なものを作っていく要求型社会だったが、現在は生活密着型施設の統廃合など、うまく縮小していく対策が必要。

そのためには、議会が公開の場で住民と議会と首長で取り組む必要性がある。

「フォーラムとしての議会」を作ってみては。

縮小社会に向けては決算をしっかり行うことや、議会を質問の場だけではなく議員間討議を重視するなどがある。例)新城市 まちづくり集会/犬山市 フリースピーチ制度  
時事通信 5月27日 時評 縮小社会についてに書いてある。

20年前には議員が勉強しに行くことなどあまりなかったが、今は変化してきている。地域をどういう方向に持っていくのかという「政治」が大切なことは承知だろう。住民自治の根幹は議会であり、権限は議会にある(96条)

主権者教育は子どもだけじゃないという思想も必要。政策サイクルで議会は住民の方を向いて成果を出していくことも重要と思われる。例)飯田市 評価をする必要がある 事務事業評価を20やる/会津若松市 論点を絞って総合計画に基づきながら行う

#### ひと 輝くまちみき「賢く収縮するまちづくり」 岡山県美咲町長 青野高陽

岡山県美咲町は20年前の3町合併時には16500人

現在13000人 一つの街が無くなったほどの人口減少率ワースト1

青野町長は町長になる前には新聞記者で市町村合併の取材をしていた。

県会議員3期のあと町長に。就任した当初、著しい人口減と税収減などの課題がのしかかった。

財政を維持していくためには、ダウンサイジング＝公共施設の維持管理費を下げていくしかない。公有財産マネジメントを行なった。公有財産を縮小するために、客観的に判断してもらうために施設カルテ(制作費4000万円)を作り、民間への売却など地域ごとの適正配置も考えた。

人口減を受け入れる町長に対して住民からは非難が飛び交った。

「町長は発展を願うものではないのか」

就任当時、まちの総合計画もなかったが、それを逆手にとって市民を巻き込んだ「みさきみらい会議」を行なっている。住民にまちづくりを自分ごととして考えてもらう良い機会として進められている。

庁舎建て替えについては、立派な建物を作りたいが、いつでもなくせるドラッグ紙とあのようなものを建設中。合併特例債が令和6年で終了(桑名市と同じ)するため、早急な対応が必要。次は何を壊そうか。何を量もうかという時代。「収縮」というと住民からは批判されるが進めなくてはいけない。一般会計の10%をかけても解体を進めている。人口は減っても街の面積は変わらないのだから、人口減少にあった仕組みに町を作り変える必要性がある。

小規模多機能自治の性格として、全戸住民全員(中学生以上)アンケートをもとに地域未来計画を作った。市民がアンケートを作ったら97%の回答率だったのは、一人一人に聞きに行ってくれたことで、住民の声を聞くことができています。

#### デジタルで地方を変える「デジタル導入の価値を考える」 河野 太郎(デジタル大臣・衆議院議員)

##### 1. デジタル化の背景と目的

河野太郎デジタル担当大臣は、デジタル化の目的として、急速な人口減少と高齢化社会に対応し、効率的で温かい社会を実現するための手段として位置付けています。地域ごとに人口が中心都市に集中し、過疎化が進む中で、行政のデジタル化は重要な解決策とされています。

##### 2. 具体的な施策と導入事例

来春にはiPhoneを利用して電子証明書の役割を果たす新しいシステムが導入される予定です。このシステムにより、マイナンバーカードを使用せずにスマートフォンで行政手続きを行うことが可能となります。

過去の成功事例として、ヨルダンの難民キャンプでは、配給チケットの代わりに仮想銀行口座を用いた物資配布が行われ、虹彩認証による電子カルテの確認が導入されました。これにより、物資の紛失や盗難の問題が解消され、効率的な支援が実現されました。

### 3. デジタル化の進展と課題

デジタル化が進む中で、例えば都城市ではマイナンバー保有率が90%以上に達し、行政手続きのデジタル化が進んでいます。しかし、デジタル化に対する規則の未整備や変更の必要性も指摘されています。災害時のドローンによる薬の配送や、オンライン診療の導入など、デジタル技術の活用が進む一方で、規則の見直しが必要です。

### 4. セキュリティと標準化

2026年3月までに、1741の自治体のセキュリティを守るための標準化が進められます。政府が提供するクラウドを利用し、システムの共通化と様式の統一を図ることが目指されています。これにより、システム変更のリスクや費用の軽減が期待されています。

### 5. 地方自治体との連携

デジタル庁は地方自治体とSlackを通じて連携し、デジタル人材の育成や知見の共有を行っています。また、政策判断は地方自治体に任される一方で、国が一律のシステムや給付システムを提供し、地方自治体のデジタル対応をサポートしています。

### 6. 「誰1人取り残されない」社会の実現

「誰1人取り残されない」社会を目指し、デジタル化により「行かない市役所」「書かない窓口」が広がる変化を推進しています。デジタル化によって、サービスにアクセスできる人が先行し、残された人には手厚いサポートが提供されることが期待されています。

このように、デジタル化は行政手続きの効率化やサービスの向上を実現し、今後の社会の変化に対応する重要な施策となっています。

#### 義務教育の最重要課題「今、求められる子どもの自殺予防」

新井 馨(関西外国語大学外国語学部教授・文科省いじめ防止対策協議会座長)

「児童生徒の自殺の現状と背景」そして、「自殺予防の方向性と具体的展開」という大きな項目に沿ってお話を聞いた。

年々子どもの自殺が増加傾向にある中、なぜ自ら命を絶つ行動に走ってしまうのかを今の子どもをとりまく環境や思春期の特徴などから浮かび上がる現状は、原因はいじめが頭に浮かぶが実はそうではなく小学生は家庭の問題、中学生は人間関係や学業の悩みが多い。しかし原因は複雑な要因が絡み合いとてもデリケートで親さえわからない場合もある。特徴としては思い立ってから実行までがとても短く突発的な場合が多い。それは死んだ人がよみがえるという考えは15.5%もいると言う現状が物語っているが生死感が大人とは違う事、純粋さや敏感さそして影響を受けやすいなど子どもならではの要因がある。危険要因としては孤立が自殺のリスクを高め、安心感の持てない家庭環境や個々の性格的特徴の完璧主義などが挙げられる。「いい意味でいいかげん“だったら”と言う言葉になるほどと納得するところがあった。

大人も子どもも共通点だと思うが、自殺と心の病は深く関係しており、認知療法の考え方ではミスをしたとき、もうダメを次何とかすればいいと思うと言う合理的で柔軟な物に変えていくことが非常に大切である。手を抜いても何とかやっているとわかるためにも多様な人間と付き合いこれを学び、自分にOKを出せるようになってほしい。

では実際の自殺予防に関しては「未来を生き抜く力」を身につけることをめざす自殺予防教育の未然防止予防教育・自殺の危険の高まった児童生徒への気づきと関わり危険介入・自殺が起きてしまったときの危機対応と心のケアの事後対応の三段階がある。

自殺総合対策大綱の中で「SOSの出し方に関する教育」は努力義務ではあるが各学校で進めていく方向であり相談する力をつけていくことが今後核となる事業になるのではないかと感じた。

イメージとしては「竹のようにしなやかで折れない、曲がっても元に戻る」それを聞き、これから生きる子どもたちはそんな子どもたちであってほしいと感じた。

行政の連携は必要不可欠であるが、中でもスクールカウンセラーの充実は非常に大切である。しかしそれができないなら、養護教諭にもっとトレーニングを行ってもらえばとの案も聞いた。学校内で用語教諭は子どもたちにとり安心の場でもあり必要な事ではないかと感じた。

子どもの自殺に関し、最大のゲートキーパーは親であり長い時間を共に過ごす先生である。特に親への指導がカギを握るがリスクが低い親ほど熱心な状況をどのようにリスクの高い親にもアウトリーチするかが課題である。

多様性を認め合い、間違いを恐れることなく失敗が許される人間関係や社会をすべての人が考えていかなければならない。9割の小学生がスマホを持っていて、2歳の66%がネットを覗いている、そんな世界しか知らない子どもたちを増やさないように自己共有感の経験を積み重ね共感的人間関係を育むほど良い距離の人間関係構築ができるような環境づくりを、家庭・学校で進めていかなければならない。それは自殺願望のある子どもでなく、すべての子どもたちがよりよく生きるためにもつながるのだと思った。

#### ～自治体を守る～地方自治体と防災DX-令和6年能登半島地震を踏まえ-

臼田 裕一郎(国立研究開発法人防災科学技術研究所 総合防災情報センター長)

気候変動で災害が変わってきており、強化化しかつ複雑化している。

複雑化とは避難所へ避難する場合でも分散避難となり事前避難も視野にいれないといけなくなっている。

それぞれ個々に合わせた対応が求められ相当の負荷がかかっている現状にある。

そんな中、防災DXが2019年以降伸びてきており能登半島地震の際にはいろんな機関の情報を繋げることができ情報の共有が大切であり基本である体制をいままでとは違うかたちで実現している。

避難所それぞれの認識が違い、避難所の数の把握も十分ではない状況からデジタル化により統一意識も持て、今までは紙でほしいと言う団体が多かったが、今はデジタルアクセス情報が欲しいという流れに変わりほとんど紙を使わなくなったことで効率化も大いに進んだとの事である。

JR東日本の協力を得て「スイカ」の提供でいちいち配給などアナログのチェックが必要だったところ、ワンタッチで情報共有でき非常にスムーズは進行ができた。災害時の避難所運営はただでさえストレスが多いところ、このようなスムーズな運営がストレスを和らげる要因にもつながると感じた。

国土強靱化基本計画の5本柱のひとつに防災があり、デジタルをいかに活用するかであるが、今すぐできることと10年後に実現すべきことに分けてかんがえなければならない。

今後の防災DXの展望としては、①平時の備え②変革を起こす③共創である。

平時の備えとして、何とかしてもらえんというイメージがあるが事前にどれだけ仕込んでおくかが必要であり、変革ではまず変えようと思った人から始める事。そして共創はまずはつながるつなげるところから。この3つが本気で進めるための要素となる。

最初に述べたように災害が変わっているだけでなくその災害を受けとめる社会環境も変わっており、社会が強大化の防災に耐えられれば良いが社会の弱小化が進んでいる。

いざ災害の時働き手が減り守る人が増えている現状では人手をかけて行っていたことをデジタルを使い少数精鋭型にかえていくしかなくいかに業務を変えていくかにシフトしなければならない。

自治体や個々の対応は不備が多くなり手間も膨大になる。これから民間チームをつくり対応を引き継げる状態にあればいつでもどこでも引きつぎができるような防災DXによる災害対応力の向上、強化が今後の災害において命を守るためには必要である。

最後に講師から、防災に関心がある若者を増やしたいとのお話があった。

防災博士として地域で活躍してもらって若者育成にも力を入れ、意識を高め防災力アップにつながることで防災DXを最大限に活用するためにはまず大切な事なのかもしれないと思った。

## 都市の正義が地方を壊す 東京都立大学 山下祐介

### 1. 概要

人口ビジョン2100に関する議論では、中央集権的な内容が強調されており、地方分権の理念と矛盾しているという指摘があります。また、女性を労働力と見なす一方で、出生率の低下が問題視されており、矛盾した政策が展開されています。

### 2. 人口減少と東京一極集中

人口減少の主要な原因として、東京への一極集中が挙げられています。東京に住むことで出生率が低下し、若い女性の人口の減少が未来に影響を及ぼしています。こうした状況は人口ゼロサムゲームを誘発しており、政策としての整合性が問われています。

### 3. 岸田政権の姿勢

岸田政権は、女性を主に労働力と見なしており、出生率の低下に対して積極的な対応が不足しています。人口ビジョン2100では、安定的で成長力のある「8000万人国家」の実現が掲げられていますが、地域よりも国家を優先し、生活や地域経済よりも国家の強靱化を重視しています。

### 4. 人口の流動と地域間の争い

人々は大きな都市へと流れる傾向があり、日本人の気質にも関係していると考えられています。この流動性が自治体間の争いを引き起こし、国家がその管理を行っているとの指摘もあります。人口問題は政策で解決するべきではないとされ、個人や家族の問題と見なされています。

### 5. 少子化と世代間問題

少子化問題には世代間の問題が大きく関わっており、経済や財政政策が優先される一方で、人口政策が後回しにされている現状があります。東京は本社が集まり、生産は地方で行われているが、都市部では出生率が低い傾向があります。

## 6. 都市と地方の対立

都市部は力と財を生む一方で、子供が生まれにくいというジレンマがあります。近代化が進むほど、子育て環境が整わない場所では出生率が低下しています。また、都心に住みたいが、通勤のために離れた場所に住む人も多く、社会減と自然減が問題となっています。

## 7. 政策の前に価値観の見直し

人口問題を解決するためには、まず価値観や社会観の見直し、多様性の共生が重要です。政策だけでなく、社会全体の価値観の変革が求められています。

このように、人口ビジョン2100の実施においては、中央集権的なアプローチと地方分権の理念の不整合、都市と地方の対立、世代間の問題など、複雑な課題が浮き彫りになっています。

### 住民目線のまちづくり“都市の正義が地方を壊す”～地域からの少子化論～ 山下 祐介（東京都立大学人文科学研究科教授）

「人口減少は、政策の前に人生論である」この言葉がとても印象に残った講演であった。

人口減少は東京一極集中が原因であるとの観点からのお話で、生まれない理由は所得が少ない経済の問題はもちろんの事、人口密度が高いところでは生まれていない状況があり都市化（過剰な人口の中で生きる）で生命力が失われているとお話があったが、それを物語るように先日東京の特殊出生率は0.99との発表があった。

子どもを生める女性の数がどれだけ減っていくかと、女性を労働力の関係性に矛盾を感じているとのことであった。

消滅自治体が新しく発表されるが、自治体の若い女性人口の有無がその消滅には大いに関係しており

取り合いをおおる形になっている。各自治体の人口減少問題が人の奪い合いになっているのではないかと指摘があった。

最近ではベビーカーで電車に乗ると露骨に嫌な顔をする人も減ってきていることに気が付くのではないかと・・・それほど人口減少問題と少子化が浸透してきており、ようやく子どもを生める社会にという風潮が出た。

またくらしは経済ととらえる方向があり、子育て政策にしても子どもに向き合いたい母にとって向き合えない政策になっている。給食無償化にしても小さい自治体からで、上から指示してできるものではないことがこの10年間の少子化対策でようやく浮き彫りになってきた。

冒頭の「人生観の問題」に繋がるが、団塊世代ジュニアのジュニアが子どもを生む時代に入り、世代間で上手く継承していくことが大切である。

《所感 成田久美子

国と地方の関係性や、自治体や議会からの発信、地域を変えそして地域を守るデジタル

化について、そして子どもの自殺予防についてなど、今待ったなしで進んでいる取り組みのお話を聞くことができた。

どのお話も根っこにあるのは人口減少であり、その中でどのように市民を守り安心安全を確保していくかの課題を各分野からの提言を伺った。少子高齢化によって様々な問題や考え方の方向転換が余儀なくされている。市のお財布である財政の問題も尽きることなく、今まではできていたことをカットせざるおえない状況だったり、公共施設の今後の在り方を考えなければ自治体の存続も危うくなる事態にもなって来ている。財政だけでなく人手不足の問題も大きく、デジタル化の流れは必要不可欠で、河野デジタル大臣の、「人が人に寄り添うのは大事であるが人手不足で手が回らなくなってきている現実があり人間がやれることだけやる。誰一人取り残さないためには最後の人に合わせようとはするができる人はどんどん先にいってください。そうすれば空いたリソースを他に振り分けられるというイメージがデジタル化」だと聞きデジタル化の本当に意味が分かったような気がした。

日本の未来の20年先を行っている(人口減少から)岡山県三咲町の町長さんが、20年先の未来を実際経験し知っているのにほっとくわけにはいかないと、町の改革に乗り出された話から、「平成は何を創るうかの時代から、令和は何を壊そうか」というダウンサイジングの時代が今であるとお話を聞き、自治体が今やるべきことを先送りには大変なことになることをしっかり意識し、今桑名市も未来を見据え取り組んでいるダウンサイジングの政策を注視していきたい。

#### <所感 渡辺仁美

江藤氏の議会からの発信については、桑名市も、市民から請願陳情がたくさん出てくる昨今の流れから、市民が直接意見を伝えることのできるフリースピーチ制度も良いのでは。桑名市には住民と対話しながら考えていく姿勢が足りないと感じるので、もっと住民に関かれた仕組みを考えてはと感じました。

青野町長のお話では、桑名市と同じ年に合併をした美咲町だけに興味がありました。公共施設の統廃合を積極的に行なっている町長の苦しみの思いを聞かせていただいたことから、桑名市も同じく、すでに公共施設マネジメントを行い、経常収支比率を改善させて、合併特例債の危機から逃れている状況は同じだと感覚でした。美咲町長は、美咲町は20年後の日本の姿だと言われ、どこの自治体にも準備を進めるようにと訴えていただいたことが印象的でした。

子どもの自殺予防については、こどもの自殺予防のためには、関わる人々の連携が必要とのことで、桑名市では部署の連携ができていのか気になった。連携のためには人と人のつながりが必要なので、人事の交流を。養護教諭がコーディネーターとなって医療機関

と繋げるのも良い例と教えていただいた。スクールカウンセラーは専門員。もっと導入すべきとアドバイスをいただいた。どういう力を合わせたら子どもの自殺予防が図れるか。学校は閉じられた場であってはならず、人の交流を始めることから始めることをおすすめされた。教育、福祉、医療などの連携が必須である。大人の自殺率はうつ病対策を行ったことで減っているが、その子どもの数はむしろ増えている。子どもも成長するうちに認知の歪みにより症状が出やすいので、物事をどうとらえるかというスキーマを柔軟に持てるような環境を作ることが大切。また、柔軟な考え方を醸成する一つの方法として、学校など人と人が交わる場所にいるんな人を見ながら変わっていくことができるという点もある、とお話されていました。「『自立』とは、適切に依存できる力。人に頼ることで、自分にできることが増えていくことを言う」という言葉がとても身に染みました。また、学校などでの広く根底を支える取り組みに加え、親への啓発が大切ではあるものの、必要なに伝わらない人に対しては、やはりアウトリーチしかなく、丁寧に伝えていく方法で進めていくべきとのことでした。子どもたちが生きていく力をつけるためにできることは何か。仕組みはどうかを考える良いアイデアを頂きました。

河野デジタル大臣からのお話については、デジタルで誰ひとり取り残さないとは、できる人は先に山に登ってもらい、デジタルに追いつかない山裾の方の人の数を少なくし、その人たちに対応していくという意味だとお聞かせいただいたことで納得しました。これからは人が足りなくなり、公共のサービスが行き届かなくなる時代がすぐそこにやってきているため、今から準備していくためにDXが大変重要だと感じました。

防災DXについては、平時から使っている公式データを災害時に使えるようにする必要性があり、災害時の民間チームがあれば、様々なプロボノさんが関わりやすくなるため、そのような準備もしていく必要性があると感じました。

人口減少については、都市型になると出生率が減るのは、暮らし方が変わるからと感じました。実際に出生率が0.99となった東京都がどうしたら良いのかを考えているうちに、地方の桑名市が何をしたら良いのかを考えるタイミングも同時であるため、取り組んでいくべきと思いました。

## 支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	結	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	4
支 払 項 目	調査研究費		
検 収 年 月 日	令和6年7月30日		
支 払 年 月 日	令和6年7月30日		
支 払 金 額	117,893 円		
支 払 先	ジャパンレンタカー株式会社他		
使 途 内 容	行政視察(高槻市・大東市・宝塚市)		117,893 円
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタカー代 29,800円</li> <li>・ガソリン代 6,263円</li> <li>・高速代 9,400円</li> <li>・宿泊代(朝食込) 52,630円</li> <li>・夕食代 12,000円</li> <li>・手土産(3か所) 7,800円</li> </ul>		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。



領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費



apollostation

(株) ナヤデン  
 桑名  
 三重県桑名市  
 中央町4丁目7  
 TEL: 0594-22-0475    SS: 80303-18351  
 登録番号: T9190001012463

領収書

2024/07/30(火) 14:15    伝票No.4688  
 取引通番 2858

現金フリー    様  
 530-18351-0000-0006 \*    80303  
 現金フリー    車番 06312

012000    2956  
 レギュラー    外P03    ¥5694  
 数量    36.00L  
 単価    @158.18

小計    ¥5694  
 外税分消費税    ¥569  
 (外税10%対象    ¥5694)  
 (外税10%消費税    ¥569)

合計    ¥6,263  
 現金計    ¥6,263

4:0000000-0:0000000  
 係員:    01  
 処理日付: 2024/07/30 2956-2956  
 100取引

上記にて領収書に替えさせていただきます

当店へのアンケート回答で

Amazonギフト券  
 500円分をプレゼント!  
 毎月1,000名様にも!

回答はこちらから▶

当店ご利用後10日後まで

領収書等 添付合計金額	6,263 円 (内、政務活動費充当額 6,263 円)
----------------	------------------------------

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 高槻

お問い合わせは、西日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-924-863  
上記番号をご利用になれないお客さまは  
06-6876-9031 (通話料有料)

24年 7月29日 9時38分

車種 普通

通行料金 ¥3,400-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

一入口料金所一 桑名

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

登録番号:T3120001112341

取扱番号204-00100803-00

ご利用ありがとうございます。



長田本線 料金所

お問い合わせ 阪神高速お客さまセンター  
(06) 6576-1484

※通行料金の消費税率は10%です  
登録番号 T2120001112350

領収書 / 通行証

24年07月29日16時50分

車種 普通

通行料金 現金 ¥1,950

本券は、阪神高速道路の  
ご利用最終出口まで必ず  
お持ちください

◆連続利用される場合◆

●この通行証を発行した料金所を通過後、  
阪神高速を流出することなく、阪神高速の  
次の料金所を経由する場合は、この通行証  
をご提示ください。

下記各料金所におけるご利用の有効通過時間  
(3号) 芦屋出口・芦屋本線

24年07月29日18時20分

●阪神高速道路を一旦流出された場合、又は  
有効期限経過の場合この通行証は無効です。  
●通行証はお渡しした車両に限り有効です。  
譲渡、交換はできません。不法に料金を免れた  
場合、その免れた額の3倍に相当する額を  
頂きます。

●紛失にご注意ください。紛失しますと上記  
本線料金所等で再度料金を頂きます。

阪神高速道路株式会社

発行番号 2884-03-0323

長田本線 料金所 車種 普通

24年07月29日16時50分

~大塚堂港



ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 桑名

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご利用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

24年 7月30日14時06分

車種 普通

通行料金 ¥4,050-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

一入口料金所一 宝塚

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-13-19

登録番号:T4180001056169

取扱番号210-00181212-00

領 収 書 等  
添付合計金額

9,400 円 (内、政務活動費充当額 9,400 円)

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

✳
  
7,800-

但し 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	7,800	御菓子司 藤花堂
消費税額等(8%)	757.8	長島町押付(電)42-0192

T6810236725933

コクヨ ウケ-78

No. 5641634

領 収 証

客室番号 6室

✳
  
52,630-

但し ご宿泊代・駐車代・宿泊税・その他 料金として

2024 年 7 月 29 日 上記正に領収いたしました

現金  カード  その他

内 訳

税抜金額	¥47,300-
消費税額(10%)	¥4,730-
宿泊税額	¥600-

**東横INN大阪伊丹空港**  
 〒560-0036 大阪府豊中市蛍池西町2-13-16  
 TEL06-6842-1045 FAX06-6842-1046  
 登録番号 T8010801008365  
 株式会社 東 横 イ ン

担当

領収書等 添付合計金額	60,430 円 (内、政務活動費充当額 60,430 円)
----------------	--------------------------------

活動実績旅費明細書

令和 6年 7月 30日

会派名 又は議員名	結						会派代表者 又は議員印				
参加者氏名	市野 修平 成田 久美子 太田 国男 富田 薫 服部 喜幸 渡辺 仁美						支払項目	調査研究費			
							支払番号	4.			
場所(調査先)	安満遺跡公園、大東市役所、宝塚市役所						会計帳簿記入				
年月日	2024/7/29~30						計算確認印				
概算額				精算額				差引額			
0 円				15,663 円				15,663 円			
月日	乗車駅名	時刻	路線・ 列車名	降車駅名	時刻	キロ数	ガソリン代	高速料金	日当	宿泊	
7:29	桑名市役所		レンタカー	安満自然公園			6263.0	3,400			
7:29	安満自然公園		レンタカー	大東市役所							
7:29	大東市役所		レンタカー	伊丹空港				1,950			
7:30	伊丹空港		レンタカー	宝塚市役所							
7:30	宝塚市役所		レンタカー	桑名市役所				4,050			
概算額				0				0	0	0	0
精算額				15,663				6,263	9,400	0	0
過不足の理由											
備考		※公共交通機関を使用した場合よりも経済的であることから、レンタカーの使用を認めた。									

2024/07/29(月) 検索日が過去です

08:47発 - 11:40着 総額 4,730円  
所要時間 2時間53分 乗換 2回 距離 193.1km CO<sub>2</sub> 3.0kg / 自動車比 74.0% 削減 ①

Myポイント・Myルートに登録 印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

経路	乗車位置	運賃	指定席料金	距離
桑名				
08:47-10:51 12分44秒	阿南特 アーバンライナー(大阪難波行)	前後列車	2,560円 特急券 1,640円	166.0km
乗換5分 待ち50分	大阪難波/なんば	2番線発		
10:56-11:04 8分	阪地 大阪メトロ御堂筋線(新大阪行)	前後列車	6・9号車 240円	4.1km
乗換8分 待ち4分	梅田/大阪梅田[阪急]	[当駅始発]		
11:16-11:40 24分	阪私 阪急京都線準急(京都河原町行)	前後列車	290円	23.0km
高槻市				

便利な機能使ってませんか? 乗換案内PREMIUM Amazonで販売中!

[違う便を比較検索](#) [条件変更](#)

2024/07/30(火) 検索日が過去です

(08:40)発 - 10:03着 総額 940円  
所要時間 1時間23分 乗換 1回 CO<sub>2</sub> 2.0kg

Myポイント・Myルートに登録 印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

経路	乗車位置	運賃	指定席料金	距離
伊丹空港(空港)				
(08:40)-(08:45) 5分	徒歩 徒歩 <ルート地図			
08:45-09:15 30分	阪バ 伊丹空港線[大阪](新阪急ホテル[大阪梅田]行)	前後の便	650円	
乗換6分 待ち7分	新阪急ホテル[大阪梅田]/大阪梅田[阪急]	[当駅始発]		
09:30-10:03 33分	阪私 阪急宝塚線急行(宝塚行)	前後列車	やや前・やや後 290円	24.5km
宝塚				

便利な機能使ってませんか? 乗換案内PREMIUM Amazonで販売中!

[違う便を比較検索](#) [条件変更](#)

2024/07/29(月) 検索日が過去です

12:31発 - 13:18着 総額 510円  
所要時間 47分 乗換 2回 距離 30.2km CO<sub>2</sub> 604g / 自動車比 70.0% 削減 ①

Myポイント・Myルートに登録 印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

経路	乗車位置	運賃	指定席料金	距離
高槻市				
12:31-12:43 12分	阪私 阪急京都線特急(プライベーター連絡)[大阪梅田[阪急]行]	前後列車	280円 自由席	16.4km
乗換7分 待ち11分	淡路/JR淡路	2番線発		
13:04-13:12 待ち50分	阪私 JR おおさか東線(久宝寺行)	前後列車	230円	7.7km
13:13-13:18 5分	阪私 JR 東武線・宇治線(宇治行)	前後列車		6.1km
住道				

便利な機能使ってませんか? 乗換案内PREMIUM Amazonで販売中!

[違う便を比較検索](#) [条件変更](#)

2024/07/30(火) 検索日が過去です

15:41発 - 18:32着 総額 4,790円  
所要時間 2時間51分 乗換 2回 距離 196.1km CO<sub>2</sub> 3.0kg / 自動車比 79.0% 削減 ①

Myポイント・Myルートに登録 印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

経路	乗車位置	運賃	指定席料金	距離
宝塚				
15:41-16:06 25分	阪私 JR 宝塚線区間快速(大阪行)	前後列車	中央 590円	25.5km
乗換5分 待ち3分	大阪	9番線着 2番線発		
16:14-16:30 16分	阪私 JR 大阪環状線(大塚方面(大塚行))	前後列車	やや前	7.7km
乗換5分 待ち1分	鶴橋	2番線着		
16:36-18:32 116分	阿南特 アーバンライナー(近鉄名古屋行)	前後列車	2,560円 特急券 1,640円	162.9km
桑名				

便利な機能使ってませんか? 乗換案内PREMIUM Amazonで販売中!

[違う便を比較検索](#) [条件変更](#)

2024/07/29(月) 検索日が過去です

15:31発 - (16:50)着 総額 880円  
所要時間 1時間19分 乗換 2回 CO<sub>2</sub> 2.0kg / 自動車比 7.0% 削減 ①

Myポイント・Myルートに登録 印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

経路	乗車位置	運賃	指定席料金	距離
住道				
15:31-15:44 13分	阪私 JR 東西線・宇治線(宇治行)	前後列車	やや前 230円	9.3km
乗換3分 待ち3分	京橋(大阪)	1番線着 3番線発		
15:50-15:56 6分	阪私 JR 大阪環状線(大塚方面(大塚行))	前後列車		4.2km
乗換9分 待ち50分	大阪/新阪急ホテル[大阪梅田]	[当駅始発]	1番線着	
16:05-16:45 40分	阪バ 伊丹空港線[大阪](伊丹空港北ターミナル行)	前後の便	650円	
(16:05) 6:50	大阪[伊丹]空港南ターミナル			
伊丹空港(空港)				

便利な機能使ってませんか? 乗換案内PREMIUM Amazonで販売中!

[違う便を比較検索](#) [条件変更](#)

令和6年9月18日提出  
桑名市議会 会派 結

# 行政視察報告書

(大阪府高槻市、大阪府大東市、兵庫県宝塚市)

視察先	① 大阪府高槻市 (安満遺跡公園) ② 大阪府大東市 (大東市役所) ③ 兵庫県宝塚市 (宝塚市役所)
視察日時	令和6年7月29日(月)～7月30日(火)
参加者	議員6名 富田薫、成田久美子、渡辺仁美 服部喜幸、太田国男、市野修平
視察事項	① 公園のにぎわいづくり ② 介護給付費削減 ③ スクールロイヤー
説明者	(7月29日) ① 大阪府高槻市 場所：安満遺跡公園 説明者： 高槻市街にぎわい部歴史にぎわい推進課 戸田課長 高槻市街にぎわい部歴史にぎわい推進課 藤井副主幹 高槻市街にぎわい部歴史にぎわい推進課 上田主査  ② 大阪府大東市 場所：大東市役所 説明者： 保険医療部高齢介護室 前原総括次長 保険医療部高齢介護室 泉課長補佐 保険医療部高齢介護室 水元 様 保険医療部高齢介護室 山本 様  (7月30日) ③ 兵庫県宝塚市 場所：宝塚市役所 説明者： 教育委員会学校教育部 前田次長 教育委員会学校教育部 大善指導主事
目的・内容	別紙①参照
所感・成果	別紙②参照

## 別紙①目的・内容

### 大阪府高槻市（安満遺跡公園）

#### 【目的】

桑名市は、九華公園や播磨中央公園など自然が豊かな公園があり、市民の憩いの場となっているものの、イベント時以外は閑散としており、更なる賑わいづくりを進めていく必要がある。また、公園の維持管理は、包括的民間委託を行っているが、多額の経費がかかっており、民間活力も含めた方策を検討し、更なる財政負担の圧縮に努めていくことが肝要である。その為、ポーネルンド、スターバックスなどの事業者、市民と連携した公園運営を行っている安満遺跡公園を視察することにした。

#### 【内容】

安満遺跡公園は、高槻市の都心にある JR 京都線と阪急京都線に挟まれた、約 21ha（甲子園球場 5 個分、内約 13ha が史跡指定地）の公園である。京都大学附属農場の移転を契機に、史跡事業（市文化財部局）、防災公園街区整備事業（UR）、雨水貯留施設事業（市河川部局）により一体的に整備することにより、年間来園者数が 100 万人を超える賑わい溢れる公園となっている（これまでの最高はコロナ時の 150 万人）。公園の運営にあたっては公民連携を積極的に活用し、公園の運営・維持管理費 2 億円のうち、市の負担は 5 千万円に抑えられている。主な内容は次のとおりである。

#### ① 安満遺跡公園の整備に至る経緯

平成 21 年 9 月	京都大学付属農場移転に係る覚書を京都大学、高槻市、UR が締結。
平成 26 年 3 月	公園整備構想を策定（平成 24～25 年度） （アンケート調査、説明会、学識経験者による検討委員会、市民ワークショップ等）
平成 26 年	公園設計に着手、市民活動プロジェクトを始動
平成 28 年	公園工事に着手
平成 29 年	安満人倶楽部（魅力ある公園づくりを目指す市民活動団体）が発足
平成 31 年 3 月	一次オープン（約 4ha）
令和 3 年 3 月	全面オープン（約 21ha）

#### ② 公園の理念

- ・ 史跡安満遺跡と京大農場跡地の歴史・環境資産を活かす
- ・ 豊かな市民生活の発展と、新たな市民文化醸成の拠点とする
- ・ 高槻市のシンボルとなる市民共有の公園を、市民と共に育て続ける

#### ③ 公園の特徴

- ・ 2,500 年前の景色を残す
- ・ 遊具は設けない。公園を訪れた市民が、自由な発想で自由に利用
- ・ 民間企業の積極的活用
- ・ 市民団体である安満人倶楽部のテーマごとの積極的活動
  - ・ 関係者による「公園魅力アップ ミーティング」の定期的開催

#### ④ 民間企業の活用状況

- ・ 指定管理者制度（約 8,100 万円/年）  
「安満遺跡公園パートナーズ」が、公園全体を管理運営

民間のノウハウやアイデアを生かした魅力的なイベントやプログラムを企画・誘致  
駐車場、自動販売機収入（約9,000万円）は指定管理者の収入となる

- ・ネーミングライツ（総額1,880万円/5年）  
公園内の4施設（3つの広場、便所）に対してネーミングライツ
- ・設置許可（総額約770万円/年）  
公園内に4社に施設の設置を認める。（設計段階で公募）
- ・管理許可（総額約1830万円/年）  
市の施設の利用を認める。
- ・ベンチや樹木の寄付（公園に愛着を持って皆で育てていく）  
ベンチ（10万円タイプ、15万円タイプの2種類、全98基。植樹、総額615万円。

#### ⑤ その他

- ・安満人倶楽部が各テーマに分かれて活動。テーマは、歴史、自然、防災、ペット、広報など。現在の会員数は110名を超える。  
活動例：ペット譲渡会、マルシェ、どろんこ遊び、プレーパーク etc.
- ・「公園魅力アップ ミーティング」とは、公園がより進化し、来園者に楽しんでもいただくため、公園の魅力アップを考える会議。参加者は、市、公園管理者、市民代表、企業、学識経験者。

### 大阪府大東市（大東市役所）

#### 【目的】

今年4月、本市は地域包括ケア計画を改訂した。これによると、要支援要介護の認定率も14.7%と比較的低い水準となっているが、2055年には県平均並みとなり、2060年には20%を超える推計となっており、官民が連携した介護予防に一層取り組んでいく必要がある。また、介護費用額は104億となっているが、経年の増加傾向に歯止めがかかっておらず、更なる費用額の抑制に努めなければならない。そこで、健康体操をはじめ、先駆的な介護予防の取り組みを実施している大東市に視察することとした。

#### 【内容】

大東市では、人口減少、高齢者の増加、支え手の不足など、社会環境が変化する中、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現するため「地域包括ケアシステム」の整備を進めてきた。その中で、特に介護予防・生活支援サービス事業で自信をもって取り組んでいる事業が、生活サポート事業である。

まず、住民主体の通いの場で行う「大東元気でまっせ体操」である。その体操は個々の体調や状態に合わせて「座ってする体操」「立ってする体操」「寝てする体操」と3種類があり、週1回は集まり行っている団体が149団体（令和6年7月現在）ある。自治会・銀行・病院・民家・地方企業・介護事業所等で実施されており、元気な高齢者から要介護5の方まで利用されている。多くの会場があるため歩いて行くことができる近所にあるが、その会場に行くことが困難な方には、高齢者を送迎するサービスも構築されており、片道250円・往復500円で送迎を利用でき、追加料金なしで帰りには通り道もしくは近くのスーパーマーケットに寄り買い物サービスも受けられる。現在は2カ所であるが入浴施設がある会場と契約しており、そこでは希望があれば100円で入浴も可能。しかし、これらのサービスは自立できる高齢者のみで、「お風呂で元気事業」とのコラボである。身体機能の維持や認知症予防、閉じこもり予防、地域ネットワークの維持、交流の促進、見守り機能の効果があり、介護予防給付費の削減にも大いに繋がって

いる。

次に、生活サポート事業として生活サポーター養成講座を開き、家事援助や生活支援ボランティアを育成し、ちょっとした困りごとの支援を行っている。そのシステムは30分以内250円で、事前に購入したチケットで支払い、受け取った方は現金もしくは時間貯金を選び受け取ることができる。これらは先ほどの通いの場送迎サービスを含め生活サポートセンターを運営するNPO法人に委託されており、サポーター登録は現在900人だが、実働は60代～70代の70人ほどである。その方々は現役を退いた後は地域に貢献したいという生きがいづくりにもなっており、平成26年にスタートした事業が20年経過し地域に根つき形になっている。

サービスを受ける側、ボランティアでサービスする側、両方の立場で健康寿命を延ばす取り組みであり、そこから発展する経験や新しい交流がさらに心身の活性化を図っている。見守りサービスも充実しており、新しい取り組みの電源オン・オフを計量し一定の動きがないと登録した家族にメールを送る「ハローライト事業」は、高齢者にもわかりやすく特別な作業を必要としないため受け入れやすいと評価されている。

#### 兵庫県宝塚市（宝塚市役所）

##### 【目的】

本市ではいじめが年間200件程度認知されているが、解決率は6割程度に留まっている。いじめの背景は様々であり、加害者と被害者が入れ替わることもあり、解決が困難なケースも出てきている。また、保護者から教員へ、過剰または不当な要求もあり、学校現場の過重な負担となっている。学校の法的知識が不足していることが一つの原因にもなっていることから、その効果的な手立ての一つがスクールロイヤーの活用である。三重県にもスクールロイヤー（以下、SL）があり、本市にも弁護士資格を有する職員がいるが、スクールロイヤーとして機能しているわけでは決していない。宝塚市は、スクールロイヤーを市単独事業として配置を決めた全国的にも珍しい事例である。市単独事業としての意義、その効果などを確認するため視察を行なった。

##### 【内容】

宝塚市の人口は22万人。SLは令和4年から導入されている。

社会の中で子ども達をめぐる課題への課題解決として、子どもの権利を守るために、子どもの権利を中心にし、法的な課題解決や助言をもとに教職員の事案対応能力を目指すSLを配置して2年目。個別対応はしておらず、教育委員会や学校に対し、助言対応や研修を行なってもらっている。利用手順は、学校から教育委員会に相談して、SLが必要な場合かどうか整理。必要とされる案件の場合、SLへ連絡し、案件の内容に応じて相談カードを記載して相談をしていく流れ。SLの知見を学校における専門職（SSWやSC）と協働で対応していく。

SLを市単独で配置する意義は、子どもを取り巻く環境において、学校で子どもが抱える課題について、子どもの最善の利益を守って対応する必要があるという思いから。また、学校へのさらなる事案対応能力を上げていくという意義もある。

市単独の予算はSLへの年間報酬は43～67万円程度。現在2名配置。SLの報酬はオンライン1件9000円、対面は12000円。研修は1回15000円。SLを導入することによって、いじめや学校への教員への荷重要求などにおいて、法的助言があることで法的根拠を持って学校に対応してもらうことができる。また同じような事案について対応できるようになる。令和5年の相談件数は40回程度。

SLの業務としては、いじめ・不登校・保護者対応・研修・学校事故・出前授業など行なってもらっている。また、回答を文書で欲しいと言われる時に学校が悩むところ、SLに相談することもある。生徒指導による保護者トラブルや、いじめ加害被害者において学校がどのような立場で対応すべきか。いじめと捉えるかどうか。いじめ案件で被害児童が面会を求めないときなどに助言する。保護者から学校の責任を問われるときに整理の仕方。他の児童への説明の方法など、学校だけでは整理ができない場合に法的な知見から助言することもある。教育委員会や学校からは、SLがいてくれることで、教職員の対応に自信が持てることや、問題解決の整理ができることが助かっている。

当日はSLからも直接、オンラインで話を聞くことができた。

こどもの最善の利益をテーマに法的な観点から先生とともに問題解決を考えていく。顧問弁護士は学校の観点から対応していくが、SLはこどもの最善の利益を重視すると考えていく。目的として、法的な根拠や考え方をお伝えしながら先生に活かしてもらうこと。見立ての手伝い（事実調査、対応検討）する中で多様な観点から何を重視すべきかを整理するやり方を伝え、学校内でもチーム対応ができるように伝えていること。事案をきちんと認知して整理して対応することの手伝いをする中で、今後の現場対応力に活かせることを念頭に進めている。「いじめゼロ」から「いじめ見逃しゼロ」という考え方で、いじめが重症化しないように対応している。また、学校現場でいじめ認知を積極的におこない、小さな案件も埋もれないようにと取り組んでいる。

虐待事案に児童相談所との連携も場合によっては行なっており、日頃から市の通報窓口と連携して対応している。現状の課題は、各校の事案対応能力が十分ではないところ。課題解決に向けて学校研修を積極的に行うことを考えている。また、SLの認知をどうするのが重要。SL自体に定義がないので知ってもらうことが必要。非常に有効なので成り手や人数も重要。

学校の中にSLが関わることで、学校現場について感じることは、時間が先生には足りないように感じる。民間ではできることが学校の中では遠慮がちや我慢で成り立っているところも多い。様々な人が関わることで無理しているところを解放できれば。

県にもSLのような制度はあるが、独自の地域性や関係性も特徴的なものがあるため、地域に根付いて同じ弁護士に担当してもらえることには意味がある。また県にあっても県だけではなかなか対応できないところもあり、身近な存在であることでコミュニケーションがよりとりやすくなり、信頼関係もできて相談も活発になる。

導入のきっかけは、市長が弁護士であって重要性を重んじてくれていたことで現場の必要に性と合致したことによるが、教育委員会の実感としては、SLが導入されたことで、こどもの最善の利益を考えられるようになり、さまざまな対応に自信が持てるようになり、不安が減ったことが何より良いと感じている。

（富田薫）

年間来場者数 100 万人越え。人気の公園で市内・市外からの利用者も非常に多い。施設の特徴としては、面積的には甲子園 5 個分と非常に大きな公園であるにも関わらず、常設のすべり台・ブランコなどの施設が全くない。京都大学農学部の建物をリニューアルした遺跡の博物館と管理棟・テナント施設のみであり、季節に応じたイベントなどを開催することで集客をしている。特に来園した際に開設されたプールは夏期のみの営業で、そのスペースは、冬季は別のイベントを開催している。夏場しか利用されない市営プールを抱え、維持費がかかる当市にとっても非常に参考になる展開方法である。その他のイベントなどの企画も市民が企画し運営会社が展開している。年間のイベントは 400 本と非常に多い。

年間の維持コスト 2 億円がかかるとのことだが、ネーミングライツで 1880 万/5 年ベンチ、樹木などは寄付などを募っている、その他、駐車場代やテナント収入などで稼ぎ、実質的なコストは 5000 万円程度にしている。魅力が上がることで、テナントなども増え公園の価値を民間の力で底上げしていることは手法として大いに参考になる。

史跡跡地としては利用方法が難しく、何かを新たに建てるのが難しく、このような何もない公園でイベントを中心に行える環境整備がこれからの公園整備には必要であると感じた。また、市民団体（安満人倶楽部）が中心となって公園づくりをすすめていることも非常に良いことである。

（成田久美子）

公園から発信する賑わいづくりは、その公園をどのようにしたいか、市と市民のお互いが十分話し合いの場を持ち一緒に作り上げてきた姿が、完成後の安満遺跡公園にはあふれていて、公園のコンセプトが貸す側と使う側共通認識がしっかりできていると感じた。

公園に集まる団体がそれぞれの責任で行い市はノータッチで年間 400 のイベントが行われると聞き、市民に愛されている公園だからこそのこのイベント数だと思った。担当者の「オンリーワンを作ろう」との掛け声が市民の皆様にもしっかり浸透している素晴らしい公園を見せていただいた。

（渡辺仁美）

公園を作る際に市民を巻き込んだ体勢はとても良く、それだけ職員が力を入れたことからできた成果だと感じた。行政主導の政策は硬くなりがちだが、市民との接点をどこまで作るのかがポイントで、やりたいことはやってもらって良いが自分で行うこととすることで、そのやる気の継続性の削ぎ落としができてくるのではと感じた。ぜひ桑名市でも責任感と意欲を持って取り組む人が担当になって進めてもらいたい。

（服部喜幸）

本年度から、住吉地区周辺の揖斐川右岸の水辺空間や公園空間は、「(仮称) ミズベラボ・くわな」として、市民の憩いの場、にぎわいの場を創出する取り組みが始まる。一方、旧桑名城跡にある九華公園は今の時代に即したリニューアル化の声があり、また老

朽化した市民プールについてはその跡地利用の検討が今後、本格化する。そのような状況下において、高槻市による安満遺跡公園の構想立案、施設設計整備、運営、維持管理は、市民参加、企業活性化、市財政負担低減など、多くの観点から参考となった。

また、この公園の整備構想策定時から携わっている職員が現在も在籍しており、この整備構想基本理念がぶれずに継続していることが、公園が進化し発展している一つの原動力になっていると感じた。職員力は非常に大きな成功要因と言える。

なお、桑名市において平成の時代に行われた、桑名城周辺の堤防、道路、水路等の施設整備では、「桑名城、七里の渡し周辺高潮堤防整備検討委員会」や「桑名城外堀・歴道デザイン検討委員会」において基本理念が定められた。今後もその理念が存続されるとともに、理念に沿った維持管理がされることを熱望する。

(太田国男)

安満遺跡公園で見られた市民参加型の運営と民間ノウハウ活用は、桑名市においても非常に参考になると感じた。

(市野修平)

園内には飲食店、屋内遊技場、文化体験施設など、市民の利便施設がいくつもあった。スターバックス、ポーネルドなど、認知と人気の高い施設と連携・誘致するには、民間が事業展開する以上、収益性が何より重要であり、事業者との事前の対話の必要性を再認識できた。

得られた収益から設置許可、管理許可の地代や施設使用料を支払うスキームになっている。公園管理は指定管理者制度を導入しているが、駐車場(有料/ゲート方式)は直営となっている。駐車場収入は、公園管理の主たる財源となっており、高槻市職員「駐車場は手放さない方がいいですよ」という発言は強く印象に残った。ネーミングライツも施設、広場、ベンチ、トイレ、あらゆる場所に価値を見出し「価格化」しているのは見習うべき点であり、こちらも貴重な財源の一つとなっている。

にぎわいのある公園づくりに向け、視察での学びを活かしていく。

#### 大阪府大東市(介護給付費削減)

(冨田薫)

人口減少、高齢化の進展、支えての減少、財源不足など、大東市だけではなく全国的な課題である。訪問型・通所型の1号サービスではなく、保険適用を行わない一般介護予防事業に力を入れることで、介護予防費の削減が行われているが、特徴的なのは、「大東元気でまっせ体操の普及、生活サポート事業などが住民主体で全市的に行われていることである。特に気になるしくみとして窓ふき、庭の手入れ、送迎など利用時間30分以内250円で利用できる仕組みがあり、またサポート側は250円を謝礼金または時間貯金として将来に自分が生活サポートを受けられるようにすることも、非常に面白い仕組みであると感じた。生活サポーターは60代から70代のボランティアが900名登録されており利用者は年間3941件と堅調である。桑名市でも、健康体操は広がりつつあるが、生活サポート事業を行政主導でスタートさせることができないかと思った。将来的には軽度者への生活支援はすべて住民が担える地域を目指していく必要がある。と感じた

(成田久美子)

介護予防については市民主体の通い場運営や生活サポート事業が市民の意識改革を20

年かけ行ってきた実績が、やっとうまく軌道に乗り予防給付費の削減に繋がってきていると感じた。給付費削減だけが目的ではなく、サービスを受ける側、提供する側の生きがいづくりにもつながりそれが健康寿命を延ばすことになる。

このサイクルは理想であるがすぐに構築できるものではないので今後に向け参考にして取り組んでもらいたい。

(渡辺仁美)

市民ボランティアを使って介護予防を行うことはとても良いが、市民からしてメリットが継続するのかが課題であると感じた。低い報酬で人のためだという気持ちはわかるが、以後長年に亘り継続できる仕組みではないように感じた。また、高齢者に限って移動支援など行なっているが、若い世代に対して行えないのはなぜなのか。今後深く考えて追求していくべき施策であると感じた。

(服部喜幸)

大東市では、20年ほど前から「高齢者等を地域全体で支える。行政は後方支援する」との方針により、大東市の現状に合った地域包括ケアシステムを推進してきた。そして、介護を必要とする高齢者の増加を抑えるための介護予防に重点を置いて事業の推進を図った。その結果、令和4年度決算は総合事業移行直前の平成27年度決算と比較して約2割に減額、予防プラン・予防マネジメント件数は4割に減少したという。また、「大東元気でまっせ体操」を現在、市内149グループが週1~2回開催しているという。

このようなことができたのは、長い年月をかけて、「地域住民どうしがお互いに支えあう」という精神が醸成されたことが一番の要因であると感じた。

私の住む地域では、近所の方に迷惑をかけたくないから自治会からでる、恩が仇になる時代だから自分から同乗を勧めない、何か問題や事故が発生したら責任を取れるのか、将来は生活に便利な駅前のマンションに移り住む、といった考えの方がおり、住民同士の助け合いでなく、行政依存や孤立化が進んでいるように感じる。住民の考え方の根本を変えない限り、大東市の取り組みは桑名市にとって「絵に描いた餅」にしか感じられなかった。

しかし、大東市は、面積18km<sup>2</sup>（内1/3は山間部）人口約12万人といったコンパクトな市であることを鑑みれば、桑名市内の特定の地域に限って、大東市の取り組みを試行するのも一手法であると思う。

(太田国男)

桑名市にとっても非常に参考になるものであった、特に、地域包括ケアシステムの強化や市民参加型の予防プログラムは桑名市でも導入を検討すべきと感じた。

(市野修平)

健康体操は、介護予防に重要な取り組みである。

大東市の健康体操「大東元気でまっせ体操」は、町内会や老人クラブ等で週1回以上、約150箇所で開催されている。週1回、これだけの団体で開催されているのは驚愕の事実であり、その秘訣は地域包括支援センターにあった。大東市の場合、地域包括支援センターに理学療法士等の専門職が配置されており、各団体に積極的に働きかけている。健康体操の内容に留まらず、その効果や介護予防の重要性もセットで案内し、伴走しながら開始することで継続にも繋がっている。

本市の場合は行政主導である。保険医療課の専門職がエリア担当で普及に努めている

が、実施の団体数や頻度を正確に把握できていない。まずは現状把握を強化し、目標設定すること。次に、地域包括支援センターや生活支援コーディネーターと連携し、地域住民が身近な場所で健康づくりに励むことができるように積極的に支援していくことが重要である。

本視察での学びを、本市の介護行政に活かしていく。

#### 兵庫県宝塚市（スクールロイヤー）

（富田薫）

宝塚のSLは、保護者の味方ではない、また、教師の味方でもない、子どもの最善の利益を考えることに特徴がある。実際にSLの弁護士とも話げたことは視察で一番プラスになった。SLは法的根拠、見立ての手伝いなどを教師、教育委員会に行うことで教師の問題解決能力に繋がっている。宝塚のSL制度は教師の過重労働の緩和には繋がっており、コスト年間67万で教師の安心に繋がるのであれば、導入も検討すべきかと考える。

（成田久美子）

SLについては、以前私も一般質問で導入について質問したが、県でこの制度を導入していることもあり市独自の導入は考えていないとの答弁だったが、今回改めてこの制度を導入した教育委員会と弁護士の先生にお話を伺い、「子どもの最善の利益」を家庭側や学校側からの見立てに対して法的な観点から子どもの権利を守るための助言を適切に行われることから、子どもためはもちろんの事、先生の働き方改革や身体の健康にも大いにつながる大変有効な事業であると確信した。県でスクールロイヤー制度があるからではなく、身近にスクールロイヤーがいてくれることでのメリットは非常に大きい。ぜひ導入に向け今後アピールしていきたい施策である。

（渡辺仁美）

SLを導入している宝塚市について、SLがいることで、学校現場や教員の負担が軽減されることがとても良いと感じた。SLは「子どもの最善の利益」を考えることが一番重点として捉えているので、そのようなことが場教育委員会から出てきたことにとっても驚いたとともに、教員が戸惑いがちな保護者対応も、SLがいるだけで自信を持ってできるととても喜ばしい話を聞くことができた。

また、導入のきっかけが弁護士経験を持つ方が市長に就任されたことからということで、それだけ専門的な知見が現場に必要なことを理解されたというところが素晴らしいと感じた。

SLは関わり方の形式がないとのことで、宝塚市のように教育委員会から相談を持ちかけるという形式もめずらしく、今後桑名市も参考にして導入していくことを心から願う。

（服部喜幸）

令和4年度からの制度。弁護士出身の市長だから制度化できたと感じられた。「教職員にとって安心感の得られている制度」、との説明であった。報酬は1件幾ら、となっており、令和5年度実績で、延40件、43万円とのこと。私としては、もし教職員が本制度の早期設置を望んでるのであれば、教職員一人当たりの負担額を考えれば、労働組合等で制度化したら良いと感じた。

(太田国男)

今後、桑名市でもスクールロイヤー制度の導入に向けて、宝塚市の事例を参考にしながら具体的な運用方法や体制づくりを進めていくことが重要である。

(市野修平)

宝塚市が SL を導入した経緯には、弁護士出身の市長就任があった。人権に敏感で、教育現場の法務支援体制の充実を理解していたからこそ、市単独での導入に繋がったといえる。

SL は県から派遣する形式もあるが、市単独で採用するメリットとして「継続性」が挙げられる。いじめ等の相談は一度で終了することはないため、同じ SL に関わってもらうことにより一貫性を持った助言が得られる。

宝塚市の場合、SL は 2 名配置されており、非常駐で対面・オンラインで相談できる体制を整備している。予算は年額 60 万円程度。相談が発生した場合に相談料を支払う実績報酬型を採用している。法曹界出身の市長と SL の信頼関係もあってか、相場からすると相談料は格安であり、SL も教育現場に携われることにやりがいを見出しているようであった。

予算規模的にも、本市に転用可能であり、教育現場の働き方改革や多様なニーズに応える可能性があることから調査・研究に引き続き励みたい。

## 支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	結	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	5
支 払 項 目	広報・広聴費		
検 収 年 月 日	令和6年8月20日		
支 払 年 月 日	令和6年8月20日		
支 払 金 額	238,865 円		
支 払 先	有限会社日進印刷		
使 途 内 容	広報紙(結TIME)印刷代		238,865 円
備 考	※振込手数料 770円		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費

振替用

貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

2024年 8 月 20 日

お振込先 百五 農協 信金 信連 信組 協 江場支店(所) 金額 十億 百万 千 円 ¥ 238,095	貯金種目 1:普通 2:当座 4:貯蓄 9:その他 口座番号	起算日・指定日 月 日
お受取人 フリガナ ユウケンカイシャ ニン シン イ サノ 有限会社 日進印刷 様	手数料徴収区分 1:即納 2:後納 9:不要 手数料(税込) 770 円	消費税率(10%) 70 円
お依頼人 フリガナ 政務活動費会派結 会計 服部 喜幸 様 〒 511 - 0068 電話 (090) 2182 - 2381 桑名市 中央町 2-37		

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- この振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店

三重北農業協同組合桑名支店

登録番号 T 9190005008904

JAバンク

振替番号ZJS-KWC111 2-5 2023.05.F

領収書等 添付合計金額	238,865 円 (内、政務活動費充当額 238,800 円)
----------------	----------------------------------

令和 6年 8月 9日

請求書 ( 8 月限)

有限会社 日進印刷

〒511-0836 桑名市江場 5丁目450-3  
 TEL (059) [REDACTED]  
 FAX (0594) 21-7728  
 登録番号 T5190002018513

桑名市議会会派 結 御中

税込合計金額 ¥ 238,095

請求書内訳		金額				備考
前月請求残高						
別紙請求書 合計 1 枚	税率10%対象	金額	21	6	4	50
		消費税額等				21 6 4 5
	課税対象外	金額				
当月請求額			¥	238	095	

上記のとおり御請求申し上げます

振込先 百五銀行江場支店 普通 No.158966  
 桑名三重信用金庫本店 普通 No.1276983

納品書

6年 8月 9日

誠意と親切のある印刷をめざして……

桑名市議会会派 結 様

名刺・挨拶状・封筒・  
 伝票・チラシ・DM・  
 カタログ・パンフ  
 ポスター・新聞・  
 包装紙・デジタル印刷・  
 その他印刷一般

有限会社 日進印刷  
 〒511-0836 桑名市江場5丁目450-3  
 TEL (059) [REDACTED]  
 FAX (059) [REDACTED]

下記のとおり納品いたします

品名	数量	単価	金額			
活動報告チラシ	55,500	3.90				216,450
B4. 4/4. コーナー 70.5						
ネットワーク支給						
合計						216,450
10%対象			21	6	4	50
消費税						21 6 4 5
請求金額			¥	238	095	

登録番号 T5190002018513



桑名市消防本部「消防救助技術東海地区指導会」市長査閲にて。消防隊員が軽い身のこなしでタイムと正確さを競う姿は圧巻!まちの安全を守って頂いていることに感謝いたします。

令和6年2月23日

## 柿安シティホール会議室にて、 会派「結」の意見交換会、「結トーク」を行いました



会派・結の新しい試みとして「結トーク」をスタートさせました。皆さんとの対話の機会を増やし市民の声を市政に届けていきます。また、未来の桑名市に必要な施策を考えるために積極的に視察も行いながら、桑名市の発展につながるよう所属議員6名が結束し取り組んでおりますので、今後ともご指導よろしくお願いたします。まだまだ残暑厳しい日が続きますがご自愛ください。 会派代表 と挨拶 成田久美子

# 会派が集結し、 市民と行政を結ぶ

# 結 TIMES

桑名市議会 会派だより

[発行]桑名市議会 会派「結」中央町2丁目37番地  
※会派とは、志を同じくする議員のグループです

桑名総合医療センターの玄関に屋根がなく雨に濡れる

小中学校の統廃合は、住民とよく話し合ってほしい

高齢者にもわかりやすい情報発信を

桑名駅東口の再開発が止まっている

学校の雨漏りの改修やトイレの改修を進めてほしい

たくさんの議員と交流できて良かった

参加者の声・感想(一部抜粋)

## 第2回 結トークのお知らせ

日時 令和6年8月31日(土) 14時~16時

会場 くわな福祉ヴィレッジヴィレッジセンター2階会議室

会派結のメンバーとの気軽な意見交換会です(予約不要)。お問い合わせは会派結の議員まで。



# 会派視察報告

令和6年  
1月~7月

3/27 三重郡多気町

## 地域通貨「美村PAY」



三重広域連携モデル推進事業

多気町・大台町・明和町・度会町  
4町共通デジタル地域通貨

### 美村PAY

VISON



【富田薫コメント】地域通貨の導入のためには多気町と同様のシステムの場合は費用面の課題がある。利用者がわかりやすく手間のかからないシステム導入が必要であり、また導入店舗数も拡大させないと、市民に周知するのは難しいと感じました。

令和3年度にデジタル田園都市国家構想推進交付金を受け、共通地域ポータル、デジタル地域通貨美村PAY、広域観光ポータルを展開。導入費用2600万円、年間運営コスト800万円は5町で負担。

3/28 和歌山県新宮市

## 自主防災組織 「チームくまのがわ」



【服部喜幸コメント】非常に厳しい生活環境において、地域の存続に向けて地域住民が活動している。リーダーの存在、それを受け入れ協力する住民の存在、そして何よりもこの活動を後方支援する「生活支援コーディネーター」の存在が大きい。桑名市においても参考になると感じました。

新宮市熊野川地区の住民が社会福祉協議会によるふれあい交流事業などで集まったメンバーが中心となり平時の困りごとを解消する取り組みや、次世代への防災啓発などイベントを通じて行っている。

3/27 和歌山県東牟婁郡

## 和歌山県 土砂災害啓発センター



【太田国男コメント】多度地区でも森林/河川が多いため、土砂災害に対する日ごろの防災が重要だと学びました。一方で、防災にも費用が掛かるため、トレードオフの関係で落としどころを探ることが重要。観光に力を入れるためにも景観に関しても配慮が必要と感じました。

土砂災害に関する研究と啓発活動を行い、小中学校にも防災教育を提供しています。平成23年の紀伊半島大水害・土砂災害の概要、那智川流域での災害特徴・土砂災害からの身を守り方を学びました。

## 4/23 桑名市 歴史案内人と 東海道を歩く会

5/2 桑名市 星見ヶ丘防災拠点施設の見学

5/14 北海道札幌市(オンライン) 行政評価(外部評価)

5/28 三重郡川越町 社会福祉法人よつば会



【市野修平コメント】障害支援区分の重い人も積極的に受け入れしているのが特徴。利用者を尊重し、職員に対しても処遇改善で日勤と夜勤は分業するなど動きやすい環境の整備をし、離職率の低下に努めているところも工夫されていると感じました。

生活介護、グループホームの見学。

7/1 愛知県豊田市

## 人工衛星とAIを利用した 水道管の健康診断



【渡辺仁美コメント】水道の点検は長年経験のあるプロの職員の「勘」に頼るところが多いとのこと。今後、経験者が減ることが予想される時代には頼れるシステム。また衛星の利点として、広域的に周辺自治体と連携した取り組みとして行うのも良いと思いました。

水道DX 令和2年に実証実験、令和5年から導入。衛星で点検必要場所を予想することで、人的に行う点検箇所を事前に絞り込むことができる。

5/30-31 東京 第16回 日本自治創造学会

7/1 愛知県高浜市 高浜小学校等整備事業



【成田久美子コメント】子どもたちの安全性をしっかりと担保した学校と、地域に開放する出入り自由な公共施設との合築は、今までの固定観念を覆した設計でした。市民との対話を重ねた成果が随所に見られ、今後の桑名市の公共施設の建て替えにも参考になる内容でした。

小学校に児童センター、アリーナ、公民館などの地域交流施設を併せさせ一体的に整備。

支払伝票

会派名 又は議員名	結	会派代表者 又は議員印	
会計年度	令和 6 年度	支払番号	6.
支払項目	広報・広聴費		
検収年月日	令和6年8月21日		
支払年月日	令和6年8月21日		
支払金額	66,770 円		
支払先	株式会社シナジーメディア		
使途内容	広報紙(結TIME)デザイン代		66,770 円
備考	※振込手数料 770円 ※支払番号「5」の広報紙デザイン代		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。  
 ※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

# 領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費

## 貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

2024年 8月 21日

振替用

お振込先 三十三	農協 信連	信共 寄附 共協	桑名中央支店(所)	金額	十億	百万	千	円
貯金種目 ①普通 ②当座 ④貯蓄 ⑨その他	口座番号	660000						
お受取人 フリガナ おなまえ	カ) ツナヅ - メディア 様			起算日・指定日				
ご依頼人 フリガナ おなまえ	セイム カンドウヒ カハ コイカイ ハトリ コミュニ 政務活動費 会派結会計 販部喜幸 様			手数料徴収区分 ①即納 ②後納 ⑨不要	770円			
おところ	〒 - (090) 2182-2381 桑名市 中央町 2-37 24 1304			消費税額(10%)	70円			

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- この振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店

三重北農業協同組合桑名支店

登録番号 T 9190005008904

JAバンク

帳票番号ZJS-KW0111 2/5 2023.05 F

領収書等 添付合計金額	66,770円 (内、政務活動費充当額 66,770円)
----------------	------------------------------



支払伝票

会派名 又は議員名	結	会派代表者 又は議員印	
会計年度	令和 6 年度	支払番号	7
支払項目	広報・広聴費		
検収年月日	令和6年9月4日		
支払年月日	令和6年9月4日		
支払金額	170,540 円		
支払先	株式会社くわな新聞		
使途内容	広報紙(結TIME) 折込料		170,540 円
備考	※振込手数料 770円 ※ 宛番「5」の広報紙折込料		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input checked="" type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

振替用

貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

2024年9月4日

お振込先	百五	農協 信金 信連 信組 銀行 協	桑名支	店(所)	金額	十億	百万	千	円
貯金種目	1(普通)	口座番号	[REDACTED]		起算日	指定日			
お受取	フリガナ	おなまえ	カ) フナシンブンジャ		手数料徴収区分	1: 即納 2: 後納 9: 不要			
お依頼人	フリガナ	おなまえ	政務活動費会派結 会計 阪部喜寿		消費税額(10%)	770円			
おところ	〒	お電話番号	(090) 2182-2381						
			桑名市中央町2-37						

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- この振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店

三重北農業協同組合桑名支店

登録番号 T 9190005008904



JAバンク

帳票番号ZJS-KW0111 2/5 2023.05 F

領収書等 添付合計金額	170,540	円	(内、政務活動費充当額 170,540 円)
----------------	---------	---	------------------------

# 請求書

## 桑名市議会 会派 結 御中

下記の通り、ご請求申し上げます。

件名 『くわな新聞』折込広告【B4サイズ】

お支払期限 2024/9/末日

振込先 桑名三重信用金庫 本店営業部

普通 1441580

カクワナシンブンシヤ

三十三銀行 桑名支店

普通

カクワナシンブンシヤ

百五銀行 桑名支店

普通

カクワナシンブンシヤ

TEL 0594-22-9870

FAX 0594-22-9872

担当 山田成和

請求No: Y20240822

請求日: 2024/8/31

登録番号: T7190001025459

会社名 株式会社くわな新聞

住所 〒511-0023

三重県桑名市本町

合計金額

¥169,770

(税込)

消費税(10%)

¥15,434

税抜

¥154,336

No	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1	18/22発行号(97号)【B4サイズ】折込広告					
2	くわな新聞 折込エリア全域	55,120	枚	¥2.80	¥154,336	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
	小計				¥154,336	
	消費税(10%)				¥15,434	
	合計				¥169,770	

備考

55120

お振込手数料はご負担願います。  
今後とも、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	結	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	8.
支 払 項 目	調査研究費		
検 収 年 月 日	令和6年9月27日		
支 払 年 月 日	令和6年9月27日		
支 払 金 額	48,760 円		
支 払 先	株式会社三重トラベル		
使 途 内 容	行政視察(会津若松市)		48,760 円
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通費 39,860円</li> <li>・宿泊費(朝食代含む) 6,900円</li> <li>・夕食代 2,000円</li> <li>※交通費については、飛行機+レンタカーよりも電車の方が経済的であったため、電車代相当分を充当</li> <li>※夕食代については、手引きに則り、定額2,000円を充当</li> <li>※保険料、手数料(旅行代理店)については充当しない</li> </ul>		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。





活動実績旅費明細書

令和 6年 9月 22日

会派名 又は議員名		結		会派代表者 又は議員印								
参加者氏名		渡辺 仁美		支払項目		調査研究費						
				支払番号		8						
場所(調査先)		会津若松市		会計帳簿記入								
年月日		2024/9/21-22		計算確認印								
概算額				精算額				差引額				
0 円				39,860 円 (1人分)				39,860 円 (1人分)				
月日	乗車駅名	時刻	路線・ 列車名	降車駅名	時刻	キロ数	車賃	特急・急行券		日当	宿泊	
								座指	普通			
9:21	桑名		JR	名古屋			10,340					
	名古屋		新幹線	東京				5,120				
	東京		新幹線	郡山				4,470				
	郡山		JR	会津若松								
9:22	会津若松		JR	郡山			10,340					
	郡山		新幹線	東京				4,470				
	東京		新幹線	名古屋				5,120				
	名古屋		JR	桑名								
概算額				0				0	0	0	0	
精算額				39,860				20,680	19,180	0	0	0
過不足の理由												
備考		※飛行機及びレンタカーよりも、電車を利用した方が経済的であったため、電車利用相当分を交通費として充当する。										

2		片道 19,930円	所要時間 5時間11分	乗換回数 3回	全行程 681.1km
往復 37,780円		08:09	13:20		
08:09	桑名	乗車	乗車券 10,340円		
31分 23:00m	JR関西本線 普通				
08:40着	名古屋				
08:49発	名古屋	乗車	乗車券 10,340円		
1時間35分 26:00m	のぞみ78号			特急料金 507円 5,122円	
	新幹線+宿泊				
10:24着	東京				
10:37発	東京	乗車	乗車券 10,340円		
1時間20分 22:00m	やまびこ67号			特急料金 507円 4,472円	
	新幹線+宿泊				
11:57着	豊山(福島)				
12:15発	豊山(福島)	乗車	乗車券 10,340円		
1時間55分 54:00m	JR関西本線 区間快速				
13:20	会津若松	到着			

1		片道 19,930円	所要時間 5時間31分	乗換回数 3回	全行程 681.1km
往復 37,780円		17:30	23:01		
17:30	会津若松	乗車	乗車券 10,340円		
1時間5分 04:00m	あいつ号				
18:36着	豊山(福島)				
19:00発	豊山(福島)	乗車	乗車券 10,340円		
1時間44分 22:00m	やまびこ218号			特急料金 507円 4,472円	
	新幹線+宿泊				
20:44着	東京				
20:54発	東京	乗車	乗車券 10,340円		
1時間26分 38:00m	のぞみ86号			特急料金 507円 5,122円	
	新幹線+宿泊				
22:29着	名古屋				
22:35発	名古屋	乗車	乗車券 10,340円		
2分 22:00m	JR関西本線 区間快速				
23:01	桑名	到着			

※飛行機及びレンタカーを使用した場合の交通費（往復） 39,000円+8,800円=47,800円

※電車を使用した場合の交通費（往復） 19,930円×2=39,860円

## 視察報告書

### 1. 視察概要

日時: 2024年9月21日(土)～22日(日)

場所: 会津若松市中心街一帯

目的: 会津祭りの現状把握、地域活性化と観光振興

### 2. 視察先

会津市内

鶴ヶ城・若松城天守閣郷土博物館

一般社団法人 会津若松観光ビューロー 観光地域づくり法人(登録DMO)

七日町まちなみ協議会

#### <会津祭りについて>

会津市唯一の大きな祭りであるため、市内は駅前から城のあるエリアまで幟旗やポスター、露天が多く立ち並び、活気に満ちており、特に明治時代を模した街並みや、整備された城が印象的であった。3日間に渡り行われる祭りのために、1年がかりで準備が行われるが、今回は1日目の夜に開催予定であった会津磐梯山踊りは雨天のため中止となった。商店街に準備された露店などがものさみしい雰囲気であったが、本来ならば一般市民、企業、団体など多くの方々が列をなして盆踊りを行う様子が見られるそう。2日目の盆踊りは開催されたとのことで、SNSにて動画をリアルタイムで見ることができた。

2日目に行われた会津藩公行列には、総勢700名の出演者。市内から応募された役者や、全国からの参加者。また、女優の綾瀬はるかさんも呼び物となるため、城内の会場および数キロにわたる沿道には、非常に悪天候であるにもかかわらず、メイン会場には観客があふれ、およそ3時間の行列はとて盛大に行われ、沿道には多くの市民や観光客の姿が見受けられた。

朝から小雨が降るなど雨天ではあるものの、早朝から予定通り実施との知らせあり。参加者700名の大行列の準備は体育館での着替えが行われ、1人ひとり甲冑などレクチャー

を受けながら衣装スタッフが巡回して着付け。円形の体育館には全ての出演者が揃うため衣装の着付けはとても大変な様子。また、今回桑名市から参加された観光協会青年部の皆さんも「京都所司代」の役割。互いに衣装を着せて手直しをするなど、身に着けた様子は殿役と旗持などの役でとても勇壮な井手達をされていた。

また、行列出発時に小雨は大雨に変わり、雨のために衣装が濡れるのは否めない状況となった。それでも傘がさせないほどのかなりの大雨の中、行列は棄権することなく2時間余りを歩き続け、とても大変な思いをされながら、沿道の人々を楽しませていた。行列の役者たちはレンタルしている衣装が濡れないように出演者は全てポンチョなどの雨具や被り物を着用したが、衣装への水被害は大変なことだったと感じる。また、雨天の際に中止にするには、事前からの準備の流れや遠方からの参加者も多いことから不適と考えられることから、やむを得ない判断であったと推測するが、本当に歩ききってもらった出演者の方々は素晴らしかった。

綾瀬はるかさんのフロートはとても人気で沿道の人々が笑顔で手を振っていたことがとても印象的。芸人とのつながりで地域おこしも可能なものかなと感じたところであった。

#### <会津若松観光ビューロー 観光地域づくり法人（登録 DMO）>

「会津若松市観光振興計画」に基づいて、様々な観光施策を展開する中で多様な関係者と合意形成をはかりつつ、観光客と Win-Win の関係づくりを目指していくために会津若松観光ビューローを DMO とし、目的は市民にも観光客にも、居心地の良いまちを作っていくこととしている。会津 DMO は、会津地域における「観光消費額の拡大」と「分散型観光の推進」を目標として定め、活動をしており、観光消費額を拡大させることや、来訪数を分散させ、一年を通して観光客が訪れるまちを目指している。

活動内容…PR 活動事業としてホームページでの情報発信や PR 媒体の作成・配付による、来訪の動機付けや滞在時の周遊促進を図る以下のことを行っており観光客の誘導などを実効性のある仕組みで運用されている。

- ①「会津若松観光ナビ」の管理・運営 特集記事の作成と掲載・観光客に向けたタイムリーな話題・情報の提供
- ②SNS 広告の活用「会津ファンクラブ」の Facebook や Instagram を通した広告展開を行

い、「会津若松観光ナビ」へ誘導

③PR 媒体の作成 ・あいばせ（本市観光の総合ガイドブック） ・会津若松観光マップ ・会津楽市

令和6年度は「観光消費額の拡大」と「分散型観光の推進」を大目標として定め、観光産業の生産性を高めるべく以下注力する項目をピックアップして紹介している。

ターゲットと戦略の明確化

・マーケット分析力の強化 ・ターゲットの明確化 ・戦略的なプロモーション

SNS の活用を強化により、リアルタイムな情報の発信と更新頻度向上で観光客のもとへ情報を届けることや、東北観光 DMP などの分析ツールを活用し、より訴求力の高いターゲットに向けて発信をしている。その策の為か、会津来訪前から私も公式LINEなどを登録させていただき、様々なイベントなど呼び掛けてもらっていたことで楽しみな気持ちが前向きになった。

<鶴ヶ城・若松城天守閣郷土博物館>

至徳元年（1384）に畷名直盛が築いた東黒川館を起源とし、文禄2年（1593）に蒲生氏郷が東日本で初の本格的な天守閣を建てて「鶴ヶ城」と命名。慶応4年（1868）の戊辰戦争では新政府軍の一か月に及ぶ猛攻に耐え、難攻不落の名城として知られるようになった。明治7年（1874）までに天守閣をはじめとするすべての建物が取り壊されましたが、昭和40年（1965）に天守閣が再建され、平成に入り茶室や隅櫓も復元され、平成23年（2011）には、屋根瓦が幕末当時の赤瓦にふき替えられた。また、内部は歴史に秘められた「物語」をデジタル技術で体験、五感で楽しめる文化観光案内“城”として2023年春にリニューアル。歴史的な建造物が蘇るVR体験や、歴史秘められた物語を五感で楽しむことができ、まるで時空を超えたような体験ができる博物館となっている。

また、城の敷地内の庭園の整備にもかなりの整備費をかけていることが垣間見られる。各所に大きな土産物店があり、多くの種類のお土産物が販売されており、案内などもとても見やすく大盛況であった

<七日町通り協議会>

七日町通りに残る歴史的な建物を保存、修景しながら、城下町らしい特色の商店街の再生

と地域コミュニティの再構築を目指して、平成6年3月に住民主体で「七日町通りまちなみ協議会」を立ち上げた。以来、店舗の改修や空き店舗対策などに取り組んでおり、町並みが生まれ変わり、賑わいを復活させるため、協議会発足当時、3軒に1軒が空き店舗とあった七日町通りだったが、約30軒の空き店舗が解消され、魅力的な町並みがよみがえった。現在は会津若松市のまちなか観光のモデル地区として年間約30万人の観光客が訪れている。

街並みは、大正ロマン長の建物が並び、明治後期から大正、昭和初期に建てられた蔵や洋館、木造商家が軒を連ねているが、以前は閑散とした商店街であったことから、その振興は素晴らしいと感じた。

#### <街全体の雰囲気>

観光客:観光客は、地元の方々が中心で、外国人観光客は比較的少ないイメージだった。行列に参加する地元外の方々の来訪もあり、沿道はとても賑わっていた。

地元住民の参加: 地元住民は、行列の役者として祭りに関わっており、特に中学生や高校生が白虎隊や新選組に扮しており、地域全体で祭りを作っている様子がうかがえた。700名の大群が列をなして、馬に乗る演者もありながら、

街の賑わい: 飲食店や土産物店は、多くの人で賑わっており、明治時代を感じさせる街並みでは新選組のファンの方々が歩いている様子が見受けられた。街並みも近年中田通りに新たに整備したとのことで、古くからのものと新しいもので観光に関しての心意気を感じた。

観光客・見物客: 市内の人をはじめ、歴史武将好きな方などが多く集まり、メイン会場の城内のステージ周辺は、混雑をしていた。毎年見ていると思われる住民の方からも期待の高い祭りであった。

#### <所感>

会津若松市と桑名市の観光施策について比較すると、祭りに対する予算措置は行政が主体となり、企業からの寄付金などで賄われていることから、同規模の祭りを毎年桑名市で組んでいくには、大変負担が大きいものと感じた。また、会津においては長く続く歴史深い祭りであることから、予算措置に関しても継続的に行われているものであり、現存する歴

史的シンボルである城の保存や新撰組白虎隊などの歴史史跡とともに、地域住民にとって予算措置が必要とされている価値の高いものとして、引き継がれているものであると強く感じる事ができた。桑名にて行うにはとても難しい規模ではあるが、一部、ちょうちん行列や盆踊りなど、取り入れることができるポイントもあるのではと感じた。

また、鶴ヶ城があることで、歴史の見え方は大きく変わると認識した。維持管理のことを考えるととても大変なので、当市において現代に建設することは現実的にとても困難であるが、七日町のようなレトロな街並みを再現したゾーンなどは作れるのではないかと感じた。また、観光の呼び込みのためのツールをこれからももっと考えていく必要があると感じた。SNS等率先して周囲の桑名市に向けて足を運べる範囲の人々に呼び掛ける方法を模索していきたい。

支払伝票

会 派 名 又 は 議 員 名	結	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	9
支 払 項 目	調査研究費		
検 収 年 月 日	令和6年10月3日		
支 払 年 月 日	令和6年10月3日		
支 払 金 額	8,980 円		
支 払 先	近鉄他		
使 途 内 容	行政視察(EDIX関西)		8,980 円
備 考	・交通費: 8,980円		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

堺市議会 領収書 No. 072897  
 会派結 渡口仁美 様

収入 印紙	金額	億	千	百	十	万	千	百	十	円	
						¥	4	2	0	0	
	10%対象ただし	乗車券・特急券代									
	(※)8%対象ただし										
	非課税対象ただし										
	※軽減税率対象										
内訳	上記の金額を領収いたしました。 2024. 10. 月 3 日										
税率10% 税込価格	¥4,200 -										
税率8% 税込価格											
非課税金額											
	近畿日本鉄道株式会社 登録番号 T5120001183629										
	桑名出札 発行										
	取扱者 										

領収書  
 ご利用日付: 2024年10月3日  
 取引内容: きっぷ購入  
 支払内容: 現金  
 ¥290-  
 (現金: 290円 カード: 0円)  
 伝票番号: 16040  
 この領収書は大切に保存してください。  
 ご利用ありがとうございます。  
 難波駅 6F 号機発行  
 大阪市高速電気軌道株式会社

領収書  
 ご利用日付: 2024年10月3日  
 取引内容: きっぷ購入  
 支払内容: 現金  
 ¥290-  
 (現金: 290円 カード: 0円)  
 伝票番号: 23297  
 この領収書は大切に保存してください。  
 ご利用ありがとうございます。  
 中ふ頭駅 1A 号機発行  
 大阪市高速電気軌道株式会社

領収書 Receipt No. 21454653  
 自署会派結 渡口仁美 様  
 領収年月日: 2024. 10. 3  
 決済区分: 現金 ¥4,200-  
 金額: ¥4,200-  
 (10%対象 ¥3,818- )消費税 ¥382-  
 (8%対象 ¥0- )消費税 ¥0-  
 購入商品: 乗車券等 Tickets 印紙税申告納付につき天王寺税務署承認済  
 近畿日本鉄道株式会社 (T5120001183629)  
 24-10-3 16:50:11 難波214

領収書等 添付合計金額	8,880 円 (内、政務活動費充当額)	8,880 円)
----------------	----------------------	----------

活動実績旅費明細書

令和 6年 10月 3日

会 派 名 又は議員名		結		会派代表者 又は議員印								
参 加 者 氏 名		渡 辺 仁 美		支 払 項 目		調査研究費						
				支 払 番 号		9						
場 所 (調 査 先)		インテックス大阪		会 計 帳 簿 記 入								
年 月 日		2024年10月3日		計 算 確 認 印								
概 算 額				精 算 額				差 引 額				
0 円				8,980 円 (1人分)				8,980 円 (1人分)				
月 日	乗車駅名	時刻	路線・ 列車名	降車駅名	時刻	キロ数	車賃	特急・急行券		日 当	宿 泊	
								座 指	普 通			
10   3	桑 名		近鉄特急	難 波			2,560	1,640				
	難 波		大阪メトロ	中 ぶ 頭			290					
10   3	中 ぶ 頭		大阪メトロ	難 波			290					
	難 波		近鉄特急	桑 名			2,560	1,640				
概 算 額				0				0	0	0	0	
精 算 額				8,980				5,700	3,280	0	0	0
過不足の理由												
備 考												

2024/10/03(木) 🔒 検索日が過去です

08:47発 → 11:32着 総額 4,490円

所要時間 2時間45分 乗換 2回 距離 180.3km CO2 3.0kg / 自動車比 81.0% 削減 ①

Myポイント・Myルートに登録

印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
桑名				時刻表 路線図 出口・地図 ぐるメ
08:47-10:51 124分 乗換5分 待ち0分	特 アーバンライナー(大阪難波行) 前後列車	2,560円	特急券 1,640円	166.0km 時刻表 橋内図 路線図 出口・地図 クーポン ぐるメ
10:56-11:11 15分	地 大阪外口四つ橋線(住之江公園行)	前後列車 前/2号車	290円	7.7km
乗換4分 待ち3分	住之江公園	[当駅始発]	1・2番線着 1・2番線発	時刻表 路線図 出口・地図 ぐるメ
11:18-11:32 14分	地 大阪外口ニュートラム(コスモスクエア行)	前後列車	↓	6.6km
中心頭(大阪)	2番線着			路線図 出口・地図 クーポン ぐるメ

便利な機能使ってみませんか? 乗換案内PREMIUM Amazonで販売中!

🔒 違う便を比較検索

条件変更

2024/10/03(木) 🔒 検索日が過去です

17:32発 → 20:34着 総額 4,490円

所要時間 3時間2分 乗換 2回 距離 180.3km CO2 3.0kg / 自動車比 81.0% 削減 ①

Myポイント・Myルートに登録

印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
中心頭(大阪)	1番線発			時刻表 路線図 出口・地図 クーポン ぐるメ
17:32-17:47 15分 乗換4分 待ち3分	地 大阪外口ニュートラム(住之江公園行)	前後列車 2~4号車	290円	6.6km
17:54-18:07 13分 乗換5分 待ち18分	地 大阪外口四つ橋線(西梅田行)	前後列車 5・6号車	↓	7.7km
18:30-20:34 124分	特 アーバンライナー(近鉄名古屋行)	前後列車	2,560円	特急券 1,640円
桑名				時刻表 橋内図 路線図 出口・地図 クーポン ぐるメ 路線図 出口・地図 ぐるメ

便利な機能使ってみませんか? 乗換案内PREMIUM Amazonで販売中!

🔒 違う便を比較検索

条件変更

## 視察報告書

### 1. 序論

視察目的：最新の教育総合展（展示会）にて主に不登校児童生徒や特別支援が必要な児童生徒への学びの方法について新たな手段や可能性を見つけるため

視察期間： 2024年10月3日（木）

視察先： 教育総合展 EDIX 関西

場 所： インテックス大阪

〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北1丁目5-102

交通方法：下記往復

桑名駅 = (近鉄特急) = なんば = (地下鉄) = 住之江公園 = (ニュートラム) = 中ふ頭

### 2. 視察内容

視察行程： 展示視察 及び 下記セミナー参加

09:30~10:30 最先端授業事例発表

—誰1人取り残さないは本当に実現できているか?—

11:30~12:30 「すべての子どもの学習権を保障する学校」をつくるために

14:30~15:30 不登校が"希望"に変わる

メタバース×教師力で誰ひとり取り残されない教育の仕組み

### 3. 視察内容（詳細）及び感想

**09:30 ~10:30 特別講演 これからの教育**

**最先端授業事例発表 —誰1人取り残さないは本当に実現できているか?—**

五所川原市立五所川原小学校 教諭 前多 昌頭

堺市立南八下小学校 校長 木嶋 美雪

西宮市立上ヶ原小学校 教諭 北倉 謙子

【モデレーター】信州大学 名誉教授 東原 義訓

「誰1人取り残さない」を実現することはこれまでの授業スタイルでは不可能に近かった。授業についていけない子どもだけでなく、力が有り余って退屈してしまう子どもや、自分の興味関心を満たせない子どもがいたとしたら、「誰1人取り残さない」は実現できていないことになる。本セッションでは、試行錯誤可能なデジタル教材、デジタル教科書、表現・対話ツール、AI判定フィードバックツール、遠隔教育システムなどの活用により、様々な形の「誰1人取り残さない」を実現してきた小学校の最先端授業を紹介いただいた。

堺市立南八下小学校 校長 木嶋 美雪

公募校長 外国人学校で仕事 長野県から赴任

教職員は取り残されていないか？先生たちが若いところが弱みになりがちだが強みでもあると考えて学校運営をしている。学校目標を言える人はいますか？本校「楽学」とし、知己住民にも認知度が高い。

Teams onenote に議事録を入れる 情報共有が楽になり考え、授業について考える機会が増え、研修や相談が増えた。先生の中で探究のサイクルができてきた事で、シームレスな改革が進んだ。

タブレット授業は黒板に向く必要はないので有効。先生たちも情報をとりに行くことができているか。堺市「学びのコンパス」を規定。先生もわくわくしよう！管理職をからしてから思うことは、子供も先生も笑顔で学校に来てほしい。

西宮市立上ヶ原小学校 教諭 北倉 謙子

リーディングDXスクール認定され、外国語の授業をしている。デジタル教科書は個別最適化に優れており、タブレット利用により動画撮影など利用して発表までの自信がついたりもする。

『学び方を学ぶために学び続ける環境を整える』ためにはじめに学びの全容を見せることで利用が進む。

五所川原市立五所川原小学校 教諭 前多 昌顕

教育のIT化により、誰1人取り残さないってできていないけど目指せるようになりつつあ

る。自分たちでアプリを選べるようになったことや、ChatGPT を子供たちに使わせたら、子供たちが自分たちも考え出した。

子供達に投げかけたものを生成 AI に考えさせたら？

友達にはいえないけど AI に対しては言える 思考のサンドバッグ的な役割ができた。

生成 AI 自分たちのものとしてじっくり考えさせることもできるほか、子供達の授業のまとめを歌にしたことで勉強への興味も進んだ。

ふりかえりに対して生成 AI でコメント返しも怠惰ではなく、しないよりした方が良い。生成 AI はチートツールではない。昭和 100 年では取り残される

今までのいいところを圧縮して時間を作って新しい授業にデザインして、デジタルにしてみてもアナログの方がいいところだけを残すことが重要。

<感想>

子供達が学びたいと思うためには、先生もわくわく学びを好きである様子が前提だなと感じました。デジタル化のためには校長のリーダーシップが大事であることや、まず様々な方法を子どもたちと共にやってみることが大事。先生のアイデアをもっと取り入れて、時代に取り残されない新しい時代に向けての学びを可能としたのがデジタル化だと感じました。

**11:30~12:30 「すべての子どもの学習権を保障する学校」をつくるために**

**すべての子どもの学習権を保障する学校を作る 元大空小学校校長 木村泰子**

正解は子どもの中にある。多様性とインクルーシブ。学校の中に普通を作ると特別が生まれる「特別を作らない」=インクルーシブ。260 人いたら 260 通りの普通がある。

文科大臣が 2022 年 1 週間の半分は特別自立授業を受けること = 分離教育

障害児を分離する学校は分離される社会を作ることになる。特別社会がない世の中にするために、みんなで学べる環境を。療育は学校教育ではない。

障害はその子が持つものではなく、社会にある障壁である。

上から降りてくるものに従うというより、どんな子どもに育て欲しいか。

指導は一瞬で暴力に変わる。教師の言葉はとても重要だと思っている必要がある。

障害を持っている子どもの母は罪悪感を持っている。教室にいただけでいい？勉強しなくていい？このままでいい？みんなの中にいることが、子どもの社会につながる学びであると言われた。その教室にいただけでいいというところが、どれだけむずかしいか。

障害児を迷惑に思うことは、当たり前が違うだけ。

自立から自律へ

失敗したらやり直す。やり直して成功体験に、人のせいにしない責任。自立とは「互いが適切に依存しあうこと」であり、誰1人置き去りにされない社会を作る大人になるためにはとても必要。

できないから支援が必要と思っているが、そうではない。子供は子ども同士の関係で育ち合うため、いつも一緒が当たり前であるべき。

先生達は教えることが大変だから時間が足りない。それならばITを使えばいい。先生は人が人と学ぶプロになって欲しい。

障害とは、合理的配慮で排除された子どもたちとそのまわりの子どもたち

ヒエラルキー、前例踏襲、同調圧力を捨てる。全ての人当事者で掃除し、違っていることを大事に。学校は作るもの あるから行くものではない。

子どもを主語にしたら、出席数なんてどうでもいい。地域住民のための学校に子供の居場所があるかどうか。パブリックの最上の目的は「全ての子どもの学習権を保障する」

受け入れるという排除を思う必要がある。先生は熱心な無理会社にならないで、学びの目的はその子がその子らしく育つことではないか。

過去は軍国主義、未来は民主主義、日本の教育は変わっていくべき。

<感想>

木村さんのお話は以前もお伺いしたことがありましたが、今回再度聴きたいとの思いで拝聴しました。インクルーシブ教育が大切と思うところと、反して文科省が特別支援教育を強化しているところへの提言を感じました。小学校を居場所として捉えるのが、知識を得る場として考えるのか。どちらなのかを考えながら聞いていましたが、知識というところを学問だけでなく、コミュニケーションと捉えると、どのような特性のある人がいる場所でも振舞って行けるような理解や知識など力をつけるためには、インクルーシブな環境が必要、と思いました。しかし、発達など特製がある子どもに対して緩やかに能力を付けていく方法も同時に必要で、その環境を整えていくことも同時に必要と私なりに考えました。インクルーシブな環境は学校だけでは完成しません。地域の理解や生徒の理解など、子どもたちのために何ができるかを皆で考えていく環境をもっと作っていかなくてはと思いました。

#### 14:30~15:30 不登校が"希望"に変わる

メタバース×教師力で誰ひとり取り残されない教育の仕組み

NIJIN アカデミー 校長 星野 達郎

NIJIN アカデミーの児童・生徒

NIJIN では、個性や特性を持つ子どもたちが、安心して参加できるようなコミュニティ作りを行っている。

個別指導: 一人ひとりの子どもに合わせた指導を行い、彼らの成長をサポートしている。

社会との連携: 企業や地域団体と連携し、子どもたちの学びをさらに豊かにしている。

星野達郎氏は、メタバース教育が、従来の学校教育の課題を克服し、子どもたちの可能性

を最大限に引き出すための革新的な手段であると主張しました。虹アカデミーの取り組みは、メタバース教育の可能性を具体的に示しており、今後の教育のあり方について深く考えさせられるものでした。

#### 印象に残った点

不登校問題への深い理解: 星野氏は、教員としての経験から不登校問題の深刻さを痛感し、その解決に情熱を傾けている。

メタバース教育の可能性: メタバース教育が、子どもたちの学習意欲を高め、自己肯定感を育む上で大きな役割を果たす可能性を示唆している。

個の尊重: NIJIN アカデミーでは、一人ひとりの子どもを大切にし、彼らの個性や能力を最大限に引き出す教育を実践している。

#### 今後の展望

メタバース教育は、まだ発展途上の分野であり、様々な課題も存在します。しかし、星野氏の講演を聴く限り、メタバース教育は、今後の教育のあり方を大きく変える可能性を秘めていると感じました。

#### 具体的なアクション

メタバース教育に関する情報を収集し、更なる理解を深める。

自身の教育活動に、メタバースの要素を取り入れる可能性を検討する。

虹アカデミーの取り組みを参考に、新たな教育プログラムを開発する。

#### 質疑応答

メタバース教育の費用: メタバース教育の費用は高額になるのではないか？

教師の役割: メタバース教育において、教師の役割はどのように変化するのか？

プライバシー問題: メタバース空間でのプライバシー保護について、どのように考えているか？

#### <感想>

メタバースの利用が有効な子どももいるという事を知ることができた。例えば、1日中将

棋をして打ち手の活動レポートを長文で提出する子や、そっと他の子どもたちの会話を見守る子どもなど。コミュニケーションや周囲との関りに悩み、一步踏み出すまでが難しいほどになってしまった状態に、有効なのではと感じました。全ての学びを望来することは難しいかもしれませんが、特化した学びにはとても強力だと感じました。

また、経済的な課題については、三重県には補助制度があるにもかかわらず、メタバースなどは現在対象外であることや、補助対象世帯の範囲が狭いことも課題であると考えられます。今後も多様な学びを取り入れることができるように、土壌を整えていく必要があると感じました。

#### <展示ブースの感想>

特別支援についてシステム化する製品が紹介されていたのでお話をお伺いしました。桑名市ではまだ紙ベースでやり取りをしている分野なので、保護者からも先生にとっても負担が減るシステムだと感じ、ぜひ取り入れてもらいたいとのことで紹介する機会を頂きました。システム化することで、木村元校長の話のように、子どもに対して向き合う時間が増える、またシステムを先生同士で共有できるという事は、周囲の理解が進む一つだと思います。今後どうか進めていける方向にと思いました。

ホーム

東京

大阪

セミナー【オンライン】



EDIX 大阪

(osaka/ja-jp.html)

2025/6/11(水)

～13(金)

Japanese

インテックス大

阪

出展資料請求

(<https://www.edix-expo.jp/tokyo/ja-jp/gbs/sales/ex.html>)

【無料】

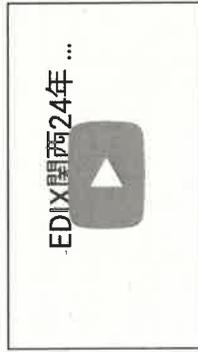


[EDIX大阪 \(osaka/ja-jp.html\)](#) > [展示会概要 \(osaka/ja-jp/about.html\)](#)

# 前回(2024年10月)結果報告

EDIX大阪の2024年の開催結果です。

会場の様子や来場者数、出展社の顔ぶれ、セミナープログラムなどのコンテンツをご覧ください。



会期中の様子

(<https://www.youtube.com/watch?v=V9k2YY2BirA>)



(<https://www.edix-expo.jp/osaka/ja-jp/about/visitorcount.html>)

来場者数 (<https://www.edix-expo.jp/osaka/ja-jp/about/visitorcount.html>)



([https://biz.q-pass.jp/f/8419/edixk\\_seminar](https://biz.q-pass.jp/f/8419/edixk_seminar))

セミナープログラム

([https://biz.q-pass.jp/f/8419/edixk\\_seminar](https://biz.q-pass.jp/f/8419/edixk_seminar))



([https://www.edix-expo.jp/content/dam/sitebuilder/rxjp/rx-japan/doc/24/EDIX\\_K24\\_MAP\\_J\\_F\\_0912web.pdf](https://www.edix-expo.jp/content/dam/sitebuilder/rxjp/rx-japan/doc/24/EDIX_K24_MAP_J_F_0912web.pdf))

会場案内図

([https://www.edix-expo.jp/content/dam/sitebuilder/rxjp/rx-japan/doc/24/EDIX\\_K24\\_MAP\\_J\\_F\\_0912web.pdf](https://www.edix-expo.jp/content/dam/sitebuilder/rxjp/rx-japan/doc/24/EDIX_K24_MAP_J_F_0912web.pdf))

EDIX大阪2025 展示会概要を見る > (<https://www.edix-expo.jp/osaka/ja-jp/about.html>)

([osaka/ja-jp.html](https://osaka/ja-jp.html))

📅 2025/6/11(水)~13(金)

📍 インテックス大阪

✉ [edix.jp@rxglobal.com](mailto:edix.jp@rxglobal.com)(mailto:%20edix.jp@rxglobal.com)

☎ 03-6739-4126

### Useful links

🗺️ サイトマップ (<https://www.edix-expo.jp/about.html>)

📄 [www.edix-expo.jp/WebsiteTC.html](https://www.edix-expo.jp/WebsiteTC.html)

📄 [www.edix-expo.jp/WebsiteTC.html](https://www.edix-expo.jp/WebsiteTC.html)

📄 個人情報保護方針

(<https://privacy.rxglobal.com/ja-ja.html>)

📄 個人情報確認・変更について

(<https://privacyportal-cdn.onetrust.com/dsarwebform/c7f35e9f-bc78-43c8-9f0e-7cd83009704c/befefd8b-8e3e-443b-87ee-bfb576500c1f.html>)

📄 クッキーポリシー

(<https://privacy.rxglobal.com/ja-ja/cookie-policy.html>)

📄 クッキーの設定

Copyright © RX Japan Ltd.

(<https://www.rxjapan.jp/>)

(<https://www.relx.com>)

### Follow Us

📘 Facebook

(<https://www.facebook.com/EDIXEXPO>)

✉ X (旧:Twitter)

([https://twitter.com/EDIX\\_expo](https://twitter.com/EDIX_expo))

📺 YouTube

(<https://www.youtube.com/@user-lh7kd7lo2f>)



EDIX大阪 (/osaka/ja-jp.html) > 展示会概要 (/osaka/ja-jp/about.html)

## EDIX関西

# 展示会の来場者数



2024年10月7日(月) RX Japan 株式会社

10/2(水)

1,716

10/3(木)

1,751

10/4(金)

2,129

3日間合計

5,596

- ※ 1人の来場者が、同日に複数回来場した場合は1名と集計
- ※ 1人の来場者が、複数日来場した場合は、その日数分を集計（例：1人が2日間来場した場合は、2名と集計）
- ※ 上記には、出展者・報道関係者は含みません



(/osaka/ja-jp.html)

📅 2025/6/11(水)~13(金)

📍 インテックス大阪

✉ edix.jp@rxglobal.com(mailto:%20edix.jp@rxglobal.com)

📞 03-6739-4126

### Useful links

サイトマップ (<https://www.edix-expo.jp/hub/ja-jp/sitemap.html>)

ご利用条件 (<https://legal.rxglobal.com/ja-jp/WebsiteTC.html>)

個人情報保護方針  
(<https://privacy.rxglobal.com/ja-ja.html>)

個人情報確認・変更について  
(<https://privacyportal-cdn.onetrust.com/dsarwebform/c7f35e9f-bc78-43c8-9f0e-7cd83009704c/befefd8b-8e3e-443b-87ee-bfb576500c1f.html>)

クッキーポリシー  
(<https://privacy.rxglobal.com/ja-ja/cookie-policy.html>)

クッキーの設定

Copyright © RX Japan Ltd.

### Follow Us

📘 Facebook  
(<https://www.facebook.com/EDIXEXPO>)

✖ X (旧:Twitter)  
([https://twitter.com/EDIX\\_expo](https://twitter.com/EDIX_expo))

📺 YouTube (<https://www.youtube.com/@user-lh7kd7lo2f>)

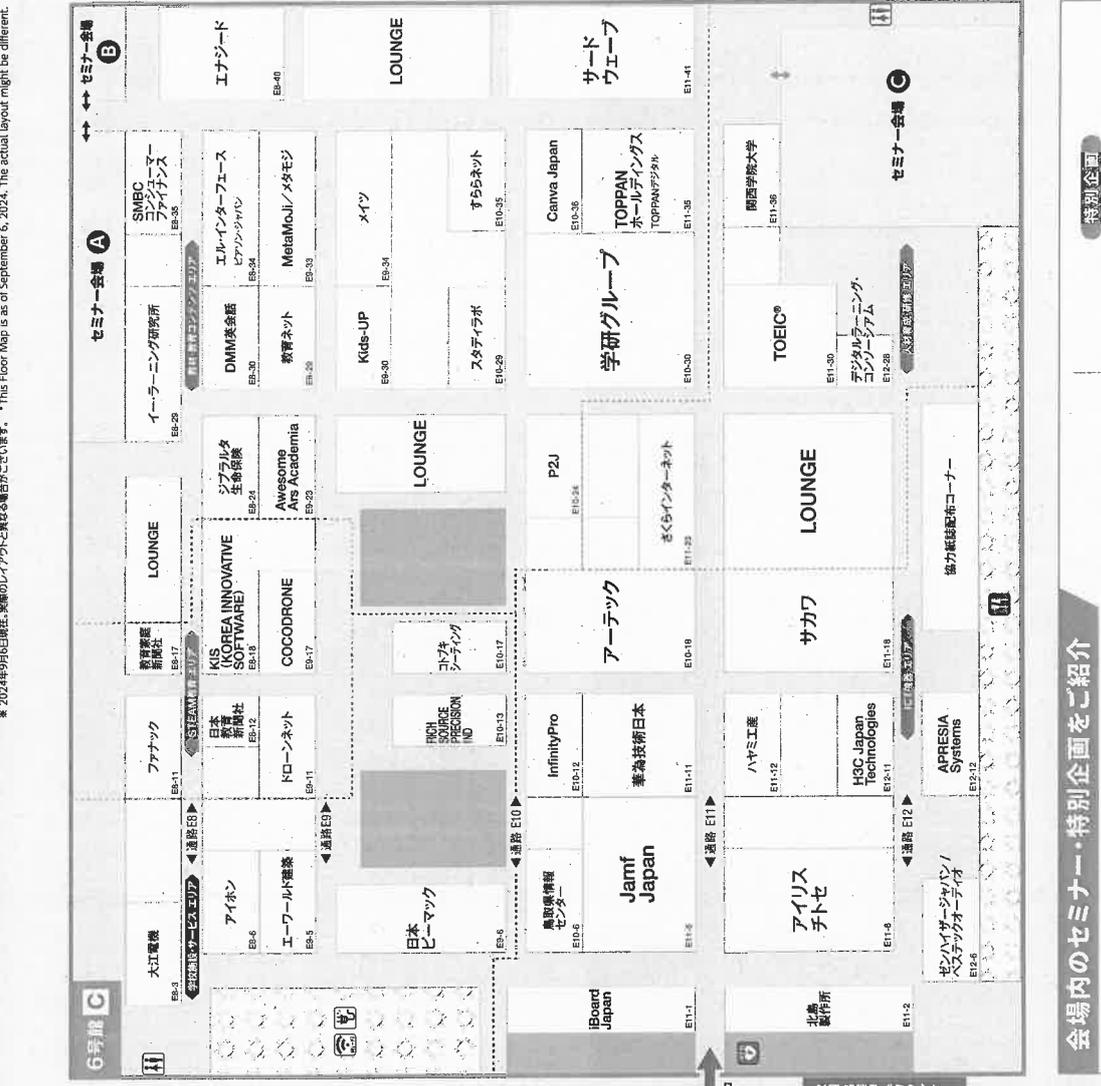
(<https://www.rxjapan.jp/>)

(<https://www.relx.com>)

EDIX 関西 教育総合展  
第7回

会期：2024年10月2日(水)～4日(金)  
会場：インテックス大阪 6号館C、D  
主催：EDIX実行委員会 企画運営：RX Japan株式会社  
後援：文部科学省、経済産業省、総務省、デジタル庁、ICT CONNECT 21、全国ICT教育者協議会、経教育協会、大学ICT推進協議会、私立大学情報教育協会、デジタルラーニング・コミュニティ(DLC) (※非同人参加)

※ 2024年9月6日現在、実施のレイアウトと異なる場合がございます。\*This Floor Map is as of September 6, 2024. The actual layout might be different.



**特別企画**  
**GIGAスクール自治体ピッチ**  
第2弾補完イベント in EDIX (関西)  
GIGAスクール構想第2期を昇格した  
プレゼンテーションを実施  
申込不要・無料でご参加可  
主催：デジタル庁  
詳細はこちら

**教育の「今」と「未来」を  
考えるセミナー**  
業界のキーパーソンが語る  
学びの今と未来  
全講演 聴講無料!  
詳細はこちら

**「教育のみらい創造ステージ」  
出展企業による**  
教育現場をより良くするための  
製品やサービスをご紹介!  
聴講無料  
詳細はこちら

**お目当ての会社の探し方**  
1 スマホで出展社検索  
サイトにアクセス  
2 お目当ての会社名検索  
して小間番号  
を確認  
3 小間番号から上記の図で  
ブースの位置を  
お探ください  
(例) RXシステム E3-15

**凡例**  
飲食店 ラウンジ AED  
トイレ コンセント  
Wi-Fi

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	結	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	10
支 払 項 目	広報・広聴費		
検 収 年 月 日	令和6年10月10日		
支 払 年 月 日	令和6年10月10日		
支 払 金 額	99,660 円		
支 払 先	株式会社アサプリ		
使 途 内 容	広報紙印刷代 (服部喜幸議員)		99,660 円
備 考	※振込手数料 660円		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費

〒

納品書兼請求書

売上日: 2024年10月9日 伝票番号: 1024109427



株式会社 アサプリ

本社 / 〒511-0839 三重県桑名市大字安永 923 番地  
tel. 0594-23-5471 (代) fax. 0594-23-5495

桑名市議会 会派 結 服部喜幸 様

登録番号: T2190001013443

( 100491 )

担当: 稲垣 勇児

品番 / 品名	数量	単価	金額
服部よしゆき通信(2024.10月号) [1024090933] A4	4,500		90,000
摘要	取引銀行 百五銀行 桑名支店 普通 770986 三菱UFJ銀行 桑名支店 当座 160138	伝票計 90,000 消費税(10%) 9,000 合計 99,000	

JAキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ありがとうございます。ご利用明細は下記の通りでございます。  
どうぞお確かめください。裏面の「ご案内」もあわせてご確認ください。

取引金融機関・店	取扱金融機関・店	機番	通番
	6649080	70	0089
取扱日	口座番号等		
06-10-10			
お取引内容	お振込み		
手数料	¥660	お取引金額	¥99,000
おつり	¥340	お取引後残高	
時刻	11:50	****	
お支払可能残高	****		

百五銀行

桑名支店

普通 0000000000

カ.アサプリ様

クワナシキ`カイ カイム 印紙税申告納

イ ハットリヨシユキ様

税付 四日市

090-21822381

税務署承認済



領収書等  
添付合計金額

99,660 円 (内、政務活動費充当額 99,660 円)

領収証

2024 年 10 月 10 日

桑名市議会会派系結 服部喜幸 様

金額		百万	4	千	990	円	000
----	--	----	---	---	-----	---	-----

但 飯部比佐通信印刷代  
上記正に領収いたしました

税率 10% (税込・税抜) 金額  
¥ 99,000

消費税額等  
¥ 9,900

【内訳】

現金 299,000  
 小切手  
 手形  
 相殺  
 入金時値引



金額を訂正したもの、社印・扱者印のないものは無効です。

ASAPRI!



株式会社アサプリ www.asapri.co.jp 登録番号 T2190001013443

- 【本社】 〒511-0839 三重県桑名市大字安永923番地 tel.0594-23-5471(代) fax.0594-23-5495
- 【名古屋支社】 〒463-0025 愛知県名古屋市守山区元郷2-1205 tel.052-799-1328(代) fax.052-799-1596
- 【三重支社】 〒510-0304 三重県津市河芸町上野2100番地 tel.059-245-3111(代) fax.059-245-1177



なんとか せな あかん! この街を元気に!!

はっとり

2024  
10月号

桑名市議会  
議員

# 服部よしゆき通信

桑名市議会議員となって、2年が経とうとしています。初心を決して忘れることなく、しっかりと市民の皆様のご期待に沿えるよう、頑張ります。引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。



## 総務安全委員会 委員として

3つの常任委員会では、それぞれ市長への政策提言を検討しました。私が所属する総務安全委員会では、「市が実施する公共交通」についてまとめました。現在のKバスを進化・発展させたもので、県内外4市1企業へ行政視察のうえ、本市に適した公共交通を議会から市長へ提案しました。

これまでの  
調査研究報告書は  
こちら →



## 広報広聴委員会 委員として

- ・修徳小学校へ出前授業に行きました。(右写真)
- ・多度の4小学校6年生の議会見学会の運営に参画しました。
- ・議会だよりの企画・編集に携わりました。



## 桑名広域清掃事業組合 議員として

・発火原因となるリチウムイオン電池の適正処分やプラスチックごみの分別の徹底に向けて、「リサイクルの森」見学を今以上に推進することを提案しました。

写真右:  
リサイクルの森に展示されている廃材によるオブジェ



## 会派“結”の一員として

会派“結”の皆さんと共に、市内外へ多くの行政視察に行きました。その一部をご紹介します。(詳しくは、結TIMES 2024年秋号 をご覧ください)

- 写真1** 桑名歴史案内人の方に旧東海道の名所史跡等の案内をしていただき勉強しました。
- 写真2** 高浜小学校と公共施設との複合施設を視察しました。写真は、小学校の体育館とホール機能を備えた多目的アリーナとの複合施設です。
- 写真3** 星見ヶ丘にある市防災拠点施設を視察しました。災害時には支援活動拠点となり、平常時は防災訓練、防災教育の場として使われています。
- 写真4** 新宮市自主防災組織「チームくまのがわ」の活動を視察しました。非常に厳しい生活環境下にもかかわらず、地域の存続に向けて、積極的に活動されていました。

### 結のメンバー

富田薫(赤尾台)  
成田久美子(陽だまりの丘)  
渡辺仁美(東方)  
服部喜幸(多度町福永)  
太田国男(多度町御衣野)  
市野修平(長島町福吉)



写真1 桑名歴史案内人と東海道を歩く



写真2 愛知県 高浜小学校体育館



写真3 桑名市防災拠点施設



写真4 新宮市自主防災組織チームくまのがわ

## AI活用型オンデマンドバス「のるーと桑名」が運行されます!

9月17日開催の桑名市地域公共交通会議において、次のことが決定されました。

- 多度地区において実証実験を実施 令和7年1月24日～3月17日
- 西部南地区において本格運行開始 令和7年2月10日から

※AI活用型オンデマンドバスとは、利用者が乗車したいときに予約して乗れるバス。大きな特徴は2つ。

①決まったダイヤやルートがない!のるーと桑名は利用者が乗降場所を設定するとAI(人工頭脳)が予約状況に応じてルートを考えます。そのため、他に利用者がいた場合にはその地点に立ち寄って乗せたり、他の利用者を下ろしたりすることもできます。

②好きな時間に予約出来て短い乗車時間で到着できる!電話かLINE等で予約し、乗車時刻と乗り場、降車場所を指定します。すると到着予定時刻も表示されます。

問い合わせ先  
Maas(マース)推進室  
☎ 0594-24-1425



## 多度北まちづくり協議会 設立総会が開催されました!

9月22日(日)に多度北部コミュニティセンターにおいて、伊藤徳宇市長をご来賓に招き、多度北まちづくり協議会の設立総会が開催されました。

29対象地区の内、19番目の設立で多度町内では最初の協議会です。



写真上 伊藤市長の祝辞  
写真右 設立総会の様子



# 市議会議員になって間もなく2年 この1年を振り返りました



議会での質問は、写真を駆使して分かり易い質問に努めました。

詳細は、『桑名市議会ホームページ インターネット録画配信 服部喜幸』をご覧ください。



## 12月議会



1. 農業振興に向けて  
(1)さあ描こう農地の将来像!  
(2)農地の不適切利用の撲滅に向けて
2. 市民の満足度向上に向けて  
(1)「おもてなし」の心を育むために

市民満足度の向上には、おもてなしの心を持って、行政は市民の声をよく聴くとともに、上手に情報発信することが重要との思いで質問しました。



## 3月議会



1. 多度学園の開校に向けて  
(1)地域住民への情報発信について  
(2)安全・安心な通学に向けて  
(3)学校跡地の利活用に向けて
2. 川まちづくりの推進について  
(1)土木施設を観光振興の一翼を担わないのはもったいない  
(2)水辺空間の積極的活用と一元的情報発信をしないのはもったいない  
(3)年間を通じた除草を公民連携でできないか?

建設業協会桑名支部様が、伊勢大橋～はまぐりプラザ間を年2回除草していただくことになりました!感謝・感激!

## 6月議会

### 1. 農地の不適切利用の撲滅に向けた取り組みは?

**答 弁** ・県や警察を始め関係機関等との連携を図り、粘り強く行政指導を継続する。

### 2. 新しい伊勢大橋の本年度の工事内容と、早期架替完成に向けた市の取り組みは?

**答 弁** ・橋梁上部工の工場製作、桑名側の道路工事、長島側の不発弾調査を予定している。  
・平成29年に設立した期成同盟会と共に、国や国会議員等へ強く要望していく。

### 3. 県道御衣野下野代線の本年度の事業内容と市の取り組みは?

**答 弁** ・昨年度に用地測量を完了し、本年度は三重県土地開発公社を活用し、用地交渉等を行う予定。  
・継続的な県への要望活動、市職員の県への派遣の継続、地元調整等を含めた支援により、早期完成を目指す。

### 4. 歩行者、自転車の視点に立って、既存の道路を有効に活用する考えはあるのか?

**答 弁** ・地元自治会等の要望により修繕等を行っており、各関係機関と協議し、安全・安心に利用できる道路整備に努める。



国道1号の桑名市街地～長島間の3.9kmの4車線化事業である桑名東部拡幅事業。1976年事業着手で4車線化は今までゼロ。一方、鈴鹿と松阪を結ぶ33.8kmの「中勢バイパス」。1984年事業着手し、昨年11月に暫定2車線で全線供用開始。この差は何?

## 9月議会



### 1. 多度学園のメイングラウンドの砂埃対策は?

**答 弁** ・砂埃が発生しにくい良質土と改良材を適正配合した舗装土を使用する。(都市部や住宅密集地での実績あり)

・また、砂埃の飛散を軽減するため、グラウンド周囲に設置する防球ネットの下部2mに防塵ネットを設置するとともに、グラウンドの排水性を良くするため暗渠排水を施工する。

### 2. 多度学園において地域住民等の利用を考えている教室はあるのか?セキュリティは大丈夫か?

**答 弁** ・地域交流室のほか、家庭科室(被服室)を学童保育とのタイムシェアにより解放する計画。  
・多目的フロアや各学年共用スペースを活用し、学習の中で地域交流を図ることを想定。  
・不審者対応やセキュリティの観点から、開放するゾーンとそうでないゾーンを明確に示す。  
・各フロアに配置する教師ステーションや防犯カメラを活用し、日常的な安全点検に努める。

### 3. 多度学園の開校により廃校となる学校の利活用の方針は?

**答 弁** ・不要となった市有地については、原則として民間事業者等に売却するなどして、市は保有しない。  
・学校跡地の利活用方針については、小中学校は地域の様々な思いが詰まった施設であることを考慮して検討中。

### 4. 溜池の安全性確保に向けた、防災工事の実施予定と廃止に向けた取り組み予定は?

**答 弁** ・市内には40箇所の溜池があり、内31箇所は防災重点農業用溜池に指定されている。  
・この内11箇所は事業計画あり。(4箇所は整備済み、3箇所は整備中、4箇所は今後整備予定)  
・農業用溜池が有する個々の特性に留意しながら、地元農業者や専門家の意見を聞きながら、整備や廃止に係る計画策定など、事業化に向けて取り組む。



日本の原風景の一つでもある溜池。複数の管理者の方から相談を受けましたので質問しました。溜池の扱いは思ったよりも奥が深いようです。

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	結	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	11
支 払 項 目	研修費		
検 収 年 月 日	令和6年10月18日		
支 払 年 月 日	令和6年10月18日		
支 払 金 額	280,961 円		
支 払 先	JR他		
使 途 内 容	全国都市問題会議		280,961 円
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通費 117,540円</li> <li>・宿泊費 (朝食代含む) 73,200円</li> <li>・夕食代 12,000円</li> <li>・都市問題会議参加費 78,000円</li> <li>・振込手数料 221円</li> </ul> ※振込手数料は会派別に按分		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。



活動実績旅費明細書

令和 6年 10月 18日

会派名 又は議員名		結						会派代表者 又は議員印			
参加者氏名		成田 久美子 市野 修平 渡辺 仁美 太田 国男 服部 喜幸 富田 薫						支払項目		研修費	
								支払番号		11	
場所(調査先)		アクリエひめじ						会計帳簿記入			
年月日		2024/10/17-18						計算確認印			
概算額				精算額				差引額			
0 円				19,590 円 (1人分)				19,590 円 (1人分)			
月日	乗車駅名	時刻	路線・ 列車名	降車駅名	時刻	キロ数	車賃	特急・急行券		日当	宿泊
								座指	普通		
10:17	桑名		JR	名古屋			5,500				
	名古屋		新幹線	姫路					3,930		
10:18	姫路		新幹線	名古屋			5,500		4,660		
	名古屋		JR	桑名							
概算額						0	0	0	8,590	0	0
精算額						19,590	11,000	0	8,590	0	0
過不足の理由											
備考											

会派 結

議員研修 第86回全国都市問題会議（令和6年10月17日、18日）精算調書

	政務活動費	備考
第86回全国都市問題会議 参加費	78,000	13,000円×6人=78,000円
宿泊費（1泊朝食付）	73,200	12,200円×6人=73,200円
振込手数料	221	事務局から振込
交通費	117,540	乗車賃 5,500円×2×6人=66,000円 特急料金（行き：ひかり533号）3,930円×6人=23,580円 （帰り：のぞみ100号）4,660円×6人=27,960円
夕食費	12,000	2,000円×6人=12,000円
合計	280,961	

2024/10/17(木) 🕒 検索日が過ぎます

06:45発 → 08:49着 総額 9,430円

所要時間 2時間4分 乗換 1回 距離 302.1km CO2 6.0kg / 自動車比 78.0% 削減 ①

[Myポイント・Myルートに登録](#)

[印刷](#) [テキスト](#) [Googleカレンダー](#) [Yahooカレンダー](#)

経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
桑名					時刻表 路線図 出口・地図 グルメ
06:45-07:16 31分	JR 関西本線(東海)(名古屋行)	前後列車	前・後	5,500円	23.8km
乗換6分 待ち4分	名古屋		12番線着 16番線発	時刻表 構内図 路線図 出口・地図 クーポン グルメ	
07:26-08:49 83分	新 新幹線 ひかり533号(N700系) (広島行)	前後列車		↓ 指定席 3,930円	278.3km
	姫路		12番線着	構内図 路線図 出口・地図 クーポン グルメ	

2024/10/18(金) 🕒 検索日が過ぎます

14:59発 → 17:22着 総額 10,160円

所要時間 2時間23分 乗換 1回 距離 302.1km CO2 6.0kg / 自動車比 78.0% 削減 ①

[Myポイント・Myルートに登録](#)

[印刷](#) [テキスト](#) [Googleカレンダー](#) [Yahooカレンダー](#)

経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
姫路			11番線発	時刻表 構内図 路線図 出口・地図 クーポン グルメ	
14:59-16:19 80分	新 新幹線 のぞみ98号(N700系) (東京行)	前後列車	6・8・10・12 号車	5,500円 指定席 4,660円	278.3km
乗換6分 待ち23分	名古屋	[当駅始発]	14番線着 10番線発	時刻表 構内図 路線図 出口・地図 クーポン グルメ	
16:48-17:22 34分	JR 関西本線(東海)(亀山行)	前後列車		↓	23.8km
	桑名			路線図 出口・地図 グルメ	

乗換案内PREMIUM 15日間無料トライアル！新規登録はこちら

[🔒 違う便を比較検索](#)

[条件変更](#)

領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費

振込金受取書(兼手数料受取書)

2024年 9月 13日

現金用

お振込先 4711 農協 信金 十四号支店(所) 信連 信組 銀行 漁協	金額 十億 万円 千円 円 ¥ 5,079,500
お受取 おなまえ フリガナ 株式会社 JTB おなまえ 株式会社 JTB	現金類 未決済小切手 枚 貯金振替 起算日・指定日
ご依頼人 おなまえ フリガナ 三重県桑名市議会 おなまえ 三重県桑名市議会 〒511-8601 電話(0594) 24-1365 三重県桑名市中央町2丁目37番地	手数料徴収区分 1:即納 2:後納 9:不要 手数料(税込) ¥ 770 消費税額(10%) ¥ 70

○お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万一不渡りとなったときは、この振込を取り消し、小切手は、権利保全の手続をしないで当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店

三重北農業協同組合桑名支店

登録番号 T

9190005008904

JAバンク

振込番号ZJS-KW0111 4/5 2023.05 F

参加費 13,000円 × 6人 = 78,000円  
 振込手数料 7,000円 × 2人 × 6人 = 22,100円  
 宿泊費(朝食代含む) 12,200円 × 6人 = 73,200円

領収書等  
添付合計金額

507,950

円

(内、政務活動費充当額

157,421

円)

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

会議参加費 領収書

成田久美子 様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和6年 10月 18日

第86回全国都市問題会議実行委員会  
会長 清元秀泰

会議参加費 領収書

渡辺仁美 様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和6年 10月 18日

第86回全国都市問題会議実行委員会  
会長 清元秀泰

会議参加費 領収書

服部 喜幸 様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和6年 10月 18日

第86回全国都市問題会議実行委員会  
会長 清元秀泰

会議参加費 領収書

市野 修平 様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和6年 10月 18日

第86回全国都市問題会議実行委員会  
会長 清元秀泰

会議参加費 領収書

太田 国男 様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和6年 10月 18日

第86回全国都市問題会議実行委員会  
会長 清元秀泰

会議参加費 領収書

畠田 薫 様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和6年 10月 18日

第86回全国都市問題会議実行委員会  
会長 清元秀泰

収入印紙

株式会社JTB姫路支店  
〒670-0962  
姫路市南駅前町100 パラシオ2 2階  
支店長 岡田 幹夫

領収証番号: 324396653000148001

登録番号: T8010701012863

## 領 収 証

成田 久美子 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ￥215,430 (税込)

イベント名 第86回全国都市問題会議

イベント会期 2024/10/17 ~ 2024/10/18

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	￥215,430	￥19,140	-
(10%対象)	￥210,550	￥19,140	-
(8%対象)	￥0	￥0	※1
(対象外)	￥4,880	￥0	※2

入金額 ￥215,430

請求残額 ￥0

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

# 領 収 明 細

領収証発行日 : 2024/10/28

3 / 3

【内訳】

イベント名	第86回全国都市問題会議				
イベント会期	2024/10/17 ~ 2024/10/18				
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2024/10/07	2024/10/17 ホテルアルファーワン姫路南口 / 1泊朝食付(シングル(1名1室利用)) 成田 久美子 様	¥ 12,200	1	¥ 12,200	10%
2024/10/07	2024/10/17 ホテルアルファーワン姫路南口 / 1泊朝食付(シングル(1名1室利用)) 市野 修平 様	¥ 12,200	1	¥ 12,200	10%
2024/10/07	2024/10/17 ホテルアルファーワン姫路南口 / 1泊朝食付(シングル(1名1室利用)) 太田 国男 様	¥ 12,200	1	¥ 12,200	10%
2024/10/07	2024/10/17 ホテルアルファーワン姫路南口 / 1泊朝食付(シングル(1名1室利用)) 服部 喜幸 様	¥ 12,200	1	¥ 12,200	10%
2024/10/07	2024/10/17 ホテルアルファーワン姫路南口 / 1泊朝食付(シングル(1名1室利用)) 渡辺 仁美 様	¥ 12,200	1	¥ 12,200	10%
2024/10/07	2024/10/17 ホテルアルファーワン姫路南口 / 1泊朝食付(シングル(1名1室利用)) 富田 薫 様	¥ 12,200	1	¥ 12,200	10%
	小計			¥ 73,200	
	① 請求額合計			¥ 215,430	¥ 19,140
				(10%対象)	¥ 210,550    ¥ 19,140
				(8%対象 ※1)	¥ 0    ¥ 0
				(対象外 ※2)	¥ 4,880    ¥ 0
	② 入金額			¥ 215,430	
	③ 請求残額			¥ 0	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

令和7年1月8日提出  
桑名市議会 会派 結

## 行政視察報告書

視察先	第86回全国都市問題会議（兵庫県姫路市） 主催：全国市長会、後藤・安田記念東京都市研究所、姫路市ほか
視察日時	令和6年10月17日（木）～ 10月18日（金）
参加者	議員6名 富田薫、成田久美子、渡辺仁美 服部喜幸、太田国男、市野修平
視察事項	健康づくりとまちづくり ～市民の一生に寄り添う都市政策～
説明者	<p>（10月17日）</p> <p>① <u>基調講演</u> テーマ：生命を捉えなおす 説明者：福岡伸一氏（生物学者／青山学院大学教授）</p> <p>② <u>主報告</u> テーマ：市民のLIFE（命・くらし・一生）守り支える姫路の健康づくりとまちづくり 説明者：清元秀泰氏（兵庫県姫路市長）</p> <p>③ <u>一般報告1</u> テーマ：生き物から学ぶ健康なまちづくり 説明者：谷口守氏（筑波大学システム情報系教授）</p> <p>④ <u>一般報告2</u> テーマ：都市そのものを健康にするまちづくり 説明者：井崎義治氏（千葉県流山市長）</p> <p>⑤ <u>一般報告3</u> テーマ：IT/AIの健康分野への適用例 説明者：畑豊氏（兵庫県立大学副学長）</p> <p>（10月18日）</p> <p>⑥ <u>パネルディスカッション</u> テーマ：健康づくりによるまちづくり 説明者：宮本太郎氏（中央大学法学部教授） テーマ：心理社会面から見た、子どもの健康 説明者：三木崇弘氏（高岡病院児童精神科医） テーマ：食を切り口とした1人1人の望む暮らしを支援する栄養パトロール事業 説明者：奥村圭子氏（NPO法人日本栄養パトネット理事長） テーマ：未来型「ゆい」で紡ぐ健康高原都市・茅野の構築 説明者：今井敦氏（長野県茅野市長） テーマ：「未病予防対策先進都市」を目指した「官民連携」「市民共創」のまちづくり</p>

	説明者：南出賢一氏（大阪府泉大津市長）
講演内容	別紙①参照
所感・成果	別紙②参照

#### 別紙①講演内容

##### 基調講演

来年開催される大阪・関西万博テーマ事業「いのちを知る」プロデューサーとしてパビリオン「いのち動的平衡館」を企画する生物学者の福岡伸一先生の話聞いた。

なぜ、自分が虫オタクになり生物の神秘を追求するようになったのか、友達もいなかった幼少期の周りとの関わり方、親の考え方や子どもへの接し方を伺った。一つの事に集中する力を培ってきた環境を自ら作り上げてきた子ども時代の話は子育てでも考えさせられる点が多々あった。

そのような中で現代のネットでの学びへの警鐘もされた。それはアゲハ蝶を 300 倍の顕微鏡で見た時の実体験としての驚きや豊かな学びを「効率的」なネットは吹っ飛ばしてしまうとの事であった。今の学習はタブレットが必要不可欠でなんでも検索すれば答えが出てくる。それはもう現実として受け止めながらそこから興味関心を引き出す周りの大人の力が必要なのであろう。

福岡先生の興味への探求心の話が本題ではないが、興味と関心を子どもの頃からずっと抱き続けた先生の生物学のお話は、今回の都市問題会議のテーマ「健康づくりとまちづくり」にどのように関連付けされるのか・・・

そのような視点で聞き進めていくと、生命は部品から成り立つ分子機械ではなく部品自体のダイナミックな分解と合成の流れからの「分子の淀み」。それは自分自身を絶えずゆるゆるやわやわに作り積極的にこわしながら作りなおしていることでバランスを保っているのである。それが生命体の特性でありこのことを「動的平衡」と呼ばれている。

動的平衡の生命観は私たちの身体が、変化し続け適応的であり、壊されることを予定し作られているということである。それは言い換えれば壊しやすいように作るともいえる。

このように絶え間なく入れ変わっているのに私は私でいられるのか？記憶が保たれているのか心配になるが、相補性が保たれており、一つの細胞は他の周りの細胞に支えられており、生態系の利他性と聞き、不思議な感覚におそわれた。自分の身体であるが全く知らない世界に迷い込んだようであった。生命の不思議なあり方から考えると、古くなったら取り換える新陳代謝がたえず行われていて、それらの身体の組織論が、まちづくりにも相通じるものなのだと話から伝わった。

「動的平衡論」からのまちづくりは、動きながらバランスを取り変わらないために変わり続けていて、激変しないように常に少しずつ変わる。市の都市計画、公共施設など現在の 10 年後 20 年後がそのままではない。

今も変わり続けている。そのスピードはどんどん早くなっている。どのスピードにあった価値観を継続していくため、これからの少子高齢化、人口減少の世の中を持続可能な桑名市にするためには生命論と同じように「壊すことを考えて作る」という考えをこれからのまちづくりにはしっかりと視野に考えなければならない。

## 別紙①講演内容

### 主報告

人生 100 年時代の到来を見据え、姫路市では市民の健康増進に向けた政策を積極的に展開している話を聞いた。

少子高齢化が進む中、持続可能な社会を実現するために、健康づくりは欠かせない重要な要素であり、健康がまちの活力を生み出すとともに健康づくりによる好影響は多岐にわたり、地域活動や就労などを通じて、人と人、地域のつながりが生まれ、生きがいの創出や地域経済の活性化などが期待できる。

市民自ら積極的に健康づくりができる拠点「通いの場」が約 470 か所あり気軽に集いふれあい、「生きがいづくり」「仲間づくり」、高齢者の運動機能の維持・向上を目的に週 1 回程度活動する「いきいき百歳体操」が開催され、介護予防や病気の発症・重症化予防にもつながっている。市民自らの健康の保持増進に向けた面接・訪問・電話等で心も身体の健康についての個別相談も行っている。その結果として、社会保障負担が軽減されているとも考えられている。

また、ウォーカブル推進計画を策定しシンボルロードを歩行者利便増進道路（ほこみち）に指定し沿道店舗が椅子、テーブル等設置し、官民一体となってにぎわい創出とエリア価値の向上さらに姫路城のライトアップと連動させ樹木にイルミネーション、歩行者の滞在空間を創出するとともに回遊性の向上に取り組んでいた。

## 別紙①講演内容

### 一般報告 1

【概要】この講演は、都市を生物のアナロジーで捉え、生物が進化の過程で獲得してきた機能や特性を都市計画に応用する「バイオミメティクス」の視点から、健康なまちづくりについて考察している。従来の都市計画が物理・力学的な視点に偏っていたのに対し、人口減少や健康志向といった現代の課題に対応するためには、生物の特性から学ぶことが重要だと主張している。

#### 【講演内容詳細】

生物と都市の類似性：講演者は、生物と都市の間には多くの類似点があると指摘した。例えば、循環器系は道路網、エネルギーは都市活動のエネルギー供給、神経系は情報通信網、中枢は都市の中核機能、排泄は廃棄物処理、個々の細胞は都市を構成する個々の要素（建物や人々）に相当すると考えられる。

#### 【都市の病理】

従来の都市計画は物理的・力学的な視点、つまり硬くて四角い構造物に偏っていたため、現代の都市は様々な「病気」を抱えていると指摘した。人口減少、高齢化、生活習慣病の増加といった課題は、生物の視点を取り入れることで新たな解決策が見出せる可能性がある。

#### 【生物の特性】

生物は成長し、世代交代を行い、活動を維持しようとする。新陳代謝を行い、病気や怪我をし、老化し、必要に応じて義体化（人工的な補填）やゾンビ化（機能不全の状態）といった状態も経験する。重要なのは多様性であり、免疫力を高め、治癒し、進化していく能力である。生物は長い年月をかけて進化してきたため、そこから学ぶことは非常に有益であるにもかかわらず、都市計画においてその視点はほとんど活用されていないと指摘した。

#### 【バイオミメティクス】

生物の特性を模倣する「バイオミメティクス」は、健康なまちづくりにおいて重要な概念である。健康な街が健康な街を生むという考え方に基づき、歩く習慣のある街づくりを推進することが提案された。海外では一般的なトランジットモール（公共交通機関と歩行者優先の空間）の導入や、公共交通と歩行を組み合わせた都市計画の重要性が強調された。

#### 【歩行と健康】

歩行と健康に関するデータを都市計画に取り入れることの重要性が指摘された。歩行量診断カルテを作成し、データ化することで、都市の健康状態を把握し、改善策を検討することができる。しかし、周辺に公共交通機関がない場合、歩くことは難しく、都市がメタボリックシンドロームの状態であり、公共交通機関が整備されていなければ、人々は歩かないという悪循環が生じていると指摘した。

#### 【都市ドック】

人間ドックのように、都市の状態を診断する「都市ドック」の導入が提案された。都市をコンパクトにすることで体質を改善し、都市全体のメタボリックシンドロームを解消することが重要だと述べた。

#### 【都市の肥満】

都市の肥満は、空き家の増加や売れない物件の増加として現れる。これは浸水エリアの拡大やGW（ゴールデンウィークなどの大型連休）中の渋滞とも関連している場合がある。人々が幸せであるにもかかわらず、都市がメタボリックシンドロームになっているという状況も指摘した。

#### 【骨粗鬆症のまち】

空き家が多く、寝たきりの高齢者が多いエリアは、骨粗鬆症のまちに例えられる。

#### 【スポンジシティ】

吸水性の高い都市は「スポンジシティ」と呼ばれ、洪水を吸収する能力を持っている。バルセロナのガウディ建築は、生物の構造を模倣して多孔質化されている例として紹介された。

#### 【ガン化するまち】

マンションが売れないなどの状況は、都市がガン化している状態に例えられる。

#### 【まとめ】

この講演は、従来の都市計画の視点にとらわれず、生物の特性から学ぶことで、より健康的で持続可能な都市を創造できる可能性を示唆している。バイオミメティクスの概念を都市計画に取り入れ、歩行を中心とした街づくりや都市の健康診断を行うことで、都市の課題解決に繋がれるというメッセージが込められていた。

### 別紙①講演内容

#### 一般報告 2

#### ●流山市

- 人口 21 万人、面積 35.3 km<sup>2</sup>、
- 平成 19 年 1 月 健康都市宣言
- 平成 20 年 3 月 健康都市連合日本支部加入
- 平成 27 年 3 月 流山市健康都市プログラムを策定

#### ●報告内容

##### 流山市のマーケティング戦略

1. 流山市が目指す都市（商品）イメージ：都心から一番近い森のまち
2. 定住人口増加策：共働きの子育て世代をメインターゲット

3. 交流人口増加策：質が高く集客力のあるイベント、地域資源を活かしたツリズム  
3つの考え

1. 危ない緑、危険な緑から、楽しい緑へ
2. 緑が無くなる開発から、緑が回復する開発へ
3. ヒト・モノ・カネが流出する街から、流入し集める街へ

取組事例

1. 認可保育園等の新設、増設【駅前送迎保育ステーション】
2. 要配慮児童等の保育園への受入拡充
3. 住み続けられる価値の高い街づくり【グリーンチェーン制度と認定制度】

【駅前送迎保育ステーション】

これは、送迎保育ステーションと市内の指定保育所(園)を安心・安全のバスで結び、登園・降園することが出来る、保護者の送迎に係る負担を低減するシステムである。朝(登園)もしくは夕方(降園))どちらかだけの利用も可能である。現在、2つのステーションで運用しており、利用料金は、1日100円、月額2,000円である。ただし、利用条件はある。

利用の流れは次のとおりである。

朝(登園)

- ・7時00分～7時50分 送迎ステーションへ子どもを預ける
- ・8時00分ごろ バスが各保育所(園)へ向けて出発
- ・～9時00分 各保育所(園)へ登園

【要配慮児童等の保育園への受入拡充】

令和6年4月入所枠から、市内全104園に定員の約6%の要配慮児童枠(1～9人)を設定した。また、市心理士による対象児童の事前面談、一般枠に優先した入所審査、保育園への加算措置、加配保育士への研修を行うこととした。

要配慮児童の保育入所数は、R5年度末約230人がR6年9月約420人と大きく伸びた。令和7年度からは、私立幼稚園でも要配慮児童の受入れ拡充や市の補助金交付等を検討中である。

【グリーンチェーン制度と認定制度】

これは、市内全域の流山市開発指導要綱に規定する開発事業で、個々の開発事業における「緑の価値」づくりの取組を支援し、その取組を連鎖させることで、緑豊かな街全体の環境価値を創造するものである。次の7つの指標の考えを基に、「流山市グリーンチェーン認定基準」を設定した。グリーンチェーン認定を取得することにより、資産価値が向上する\*、剪定枝の処分が免除される、生垣を設置する際の補助金の限度額がアップされる、などのメリットがある。

※平成27年の東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻浅見研究室による調査・分析では、認定物件と非認定物件の中古マンション価格に大きな差が生じていることが判明し、資産価値を高めることが明らかになった。

グリーンチェーンの7つの指標

- 指標1 道路表面の温度上昇抑制
- 指標2 敷地間通風の確保
- 指標3 道路面からの放射熱侵入抑制
- 指標4 敷地内地表面及び建物外壁の温度上昇抑制
- 指標5 排熱とCO2排出の抑制
- 指標6 住戸断熱性能の確保

## 指標7 住戸内通風の確保

### まとめ 流山市の人口推移

- ・ 転入超過数はH28～R2まで5年連続全国1位（R3は全国3位）となった。
- ・ 人口増加率は全国792市中、6年連続1位となった。
- ・ 合計特殊出生率は全国や千葉県の平均を上回って推移している。
- ・ 人口構成も良い方向に推移している。

### 別紙①講演内容

#### 一般報告3

##### ○健康診断データの見える化と利活用

姫路市における健康診断データの分析とその見える化についての取り組みが紹介された。このプロジェクトでは、ファジィ論理を用いてBMIや血圧、中性脂肪などの健康指標を数値化し、個人の健康状態を理解できるようにしている。過去のデータを基に、男女別に健康状態を比較した結果、特に高齢者において悪化が見られることが指摘されている。データと比較することで、姫路市の健康状態が全国平均よりも低いことが明らかとなり、健康管理の重要性が強調されている。健康診断の結果を踏まえた具体的な施策が必要である。

##### ○OAIを活用した嚥下能力の向上

声楽を通じて健康を促進するための研究も行われており、歌唱が喉や筋肉の強化に寄与する可能性があるとしてされている。誤嚥性肺炎の増加が問題視され、特に高齢者においてそのリスクが高いため、筋力トレーニングや歌唱が有効であると主張した。

##### ○生殖器

医療機関での取り組みとして、最適な移植時期の研究や運動評価を通じた生殖補助医療の進展が述べられている。これらの取り組みは、健康維持や病気予防に寄与を目的としている。

### 別紙①講演内容

#### パネルディスカッション

宮本太郎（中央大学法学部教授）

少子高齢化のまちづくりでは、元気人口を増やし健康な市民をどのように増やしていくかが大きな課題となる。地方自治体には何が出来るかをパネルディスカッションを通じて探る。

三木崇弘（高岡病院児童精神科医）

こどもたちは未来の健全な市民であり、どのように子どもたちのまちに対する安心感をもたらすかが重要である。一元化した子ども支援が必要であり、こどもの健康がまちづくりにつながっていく。

奥村圭子（NPO 法人日本栄養パトネット理事長）

高齢者などを中心とした栄養パトロールの事業を中心に、食での栄養の観点から健康増進と孤立の防止にむけて活動をしている。現代社会では、生活課題も様々であり、重層的な支援が必要な方もみえる。要支援者の多機関連携体制の中の一翼を担っている。食という切り口から入り、生活困難者を必要なのぞむ施策につなぐアウトリーチの態勢づくりの一翼を担っている。

今井敦（長野県茅野市長）

茅野市では、今後マンパワーが不足していくことを ICT・DX の力で補っていくスーパーシティ構想にエントリーしている。データとデジタルを活用し各病院・薬局と救急車などで情報共有できる仕組みづくりや、小児オンライン診療、ID一つでアプリ共有し診療などもデータリンクさせることで市民の利便性を図っている。

南出賢一（大阪府大津市長）

泉大津市では健康づくり推進条例を制定している。市の責務として『健康状態の見えるか』『学びの場の充実』『食育の推進』『多様な選択肢の提供』の4つを中心に取り組む。特に食育の推進では、小中学校給食のお米については金芽米・オーガニック食材を提供し具体的に展開している。また、ワクチンなどの提供については、市民が選択できるようにするなど情報提供に力を入れている。

【パネルディスカッションまとめ】

新型コロナウイルスが引き金になり、健康への市民の関心が高まったことは間違いなく、行政の関与の必要性が高まった。自治体での個性を出しやすいため、自治体間の格差ができやすいのが健康という分野である。イングランドでは、医院では薬の処方にとどまらず、『場の処方箋』を出していることなど考えると、健康というのは体のことだけではなく、心の部分、いわゆる社会との接点をどう作りだすかというのが重要な要素を持つ。

別紙②所感・成果

（富田薫）

健康づくりについては、過去は個人で行うものであった、行政の関与が必要かどうかも含めて考えなければならないのではないのだろうか、しかしながら行政ができることは、福祉向上のために行っていくことが必要であると考え。簡単なことでできること、会う・話す・歌うなど人と人がかかわることが本来の人の姿であり、現代社会ではそれすらなくなってしまった。本心としては、昭和のコミュニティを取り戻せば、特に行政が関与することなく当たり前健康づくりができるのではないかと考える。行政ができることは、きっかけづくり、場づくりなどで現代社会の中でもできることを進めるしかないと考え。また、まちの健康という意味では、福岡伸一氏（生物学者／青山学院大学教授）の話は興味深く、変化に対応できるように生物はできている、完璧なまちを創るのではなく、壊しては作り変えてい行くという生命学的な視点でまちづくりを進める必要があるのかもしれない。

（成田久美子）

まちづくりを考えるにあたり、様々な視点からの計画や施策があるが、今回の都市問題会議では「健康」をキーワードにお話を伺った。その中でも印象的だったのは生命論からのまちづくりであった。

思ってもいない視点からの考察で、最初まったくまちづくりとの共通点がわからなかったが聞き進めると今まで考えも及ばなかった自分の生命体としての不思議な構造からのまちづくりの在り方が見えてきた。

「壊すことを考えて作る」の新しい発想に驚くも納得のお話で今後の考え方の参考になった。

2025年問題が以前より懸念されていたがもう来年となる中、少子化はますます進み、今後高齢者を支える若者の負担は大きくなると、未来を担う若者の不安は増すばかりである。

そのような中、大阪府和泉大津市長からの「未病予防対策先進都市」を目指すお話は、国民医療費の年々の増加する中大変大切な取り組みだと感じた。特に子どもたちへの給食への配慮は素晴らしいと感じた。

健康は口に入れるものからが大変重要になるが現代の食生活でわかってはいるがなかなか難しいのが現状である。毎日の給食で食育に繋げ将来の食生活の収容性を考える礎

にされている取り組みは大変考えさせられるものであった。

また、人が幸せを感じる大きな要素の一つに「健康」があり、健康寿命を延ばす取り組みとして長野県茅野市町のオンデマンド乗り合いバスの運行の取り組み報告や幸せを感じる交流、未来型「ゆい」が人の力を繋げる取り組みなど「健康」を中心のコンセプトに掲げた取り組みは、「幸せ」「幸福感」を大切にしたい人を大切にしたい施策であり、誰もが参加できるまちづくりという共通点を感じた。

「健康」＝「幸せ」がまず生きていく上で基本であると改めて感じさせられる講演や事例発表を聞かせていただいた。

今後「健康」をテーマに桑名市の今後についてもいろいろ考えていきたい。

(渡辺仁美)

自治体における政策というとハードなことを思い描きがちだが、健康というソフトな面も重要視し、未病、栄養、免疫など様々な視点から話される内容がとても興味深い内容であった。

体操を促すことはもちろん、歌を歌うことで嚔下障害を克服でき、誤嚥性肺炎になる確率が低いことなどは、身近な人にも伝えていきたいと思うとともに、楽しみを含めて歌を歌うことを政策として促していくことは、体の健康と共に心の健康にもつながるものだと感じた。

また、流山市のストレスを軽減できることを住みやすいとする政策については、考え方がとても興味深い内容ではあったが、どのような政策においても、良いと思う人と悪いと思う人がいることを考えると、どこまで満足度をえられる政策であるのかは疑問に残るところであった。例えば樹木の剪定などにおいても、剪定を早く求める人と、そのままの状態を求める人があるなど様々のため、一概に幸せを評価することはとても難しいものであるため、その方法は丁寧に考えていく必要がある。

医療費の高騰、介護費用の高騰など、健康に係るお金が大変増えている中、すべての住民が健康であるようにと今も健康の政策は進められ、歩くことや声を出すこと、歌うことなど、さらに新たな視点でも進めていきたい。

(服部喜幸)

今年の全国都市問題会議のテーマは「健康づくりとまちづくり」。

少子・高齢化、人口減少の世界的トップランナーである日本にとっての喫緊の課題を、「健康」というキーワードでの課題解決に向けた事例報告会であった。その中で、特に参考となったのが福岡教授による基調講演であった。「生命を捉えなおす～動的平衡の視点から～」は、一見難解な話であるように思えたものの、要は、生物学的に、長生きするために「絶えず生まれ変わり続ける」必要性を説いたものと感じた。

『創ることよりも壊すことを優先している。生命現象はあらゆるものが壊されることを予定して創られる。生命は、エントロピー増大の法則に抵抗している。壊しながら長く保つ。どうして私たちが生きるために、自分自身を絶えず壊しながら絶えず作り変えているのか？丈夫にしっかり作っておいても、必ずエントロピー増大の法則に押し倒されてしまう。そこで生命は最初から非常に“ゆるゆる”“やわやわ”に作っておいて、自らが率先して分解することによって、エントロピー増大の法則に先回りするように自分を分解することによって、エントロピー増大の法則に何とかあがって、頑張る形を作り直して生きている。』

滞ることは早期の死に至る、ということであろう。大学卒業後、母校を数回訪れた。行ったときに感じたこと、それは「街は生きている」ということだった。冬季オリンピック等を契機に、市内で開発が進められ、行くたびに街が変わっており、「街は生きている」と肌で感じた。

松尾芭蕉の不易流行ではないものの、この災害大国日本では、これまで幾度の災害により国土が破壊されながらも、その都度立ち上がってきた。伊勢湾台風後に生まれ、災害を経験していない自分に対して、安住の地に住んでいるのではないことを諭すとともに、街全体やそれを構成する社会資本施設の滞りもあってはならないと感じさせられた基調講演であった。

(太田国男)

医学の進歩や社会保障制度等が進み平均寿命が男性81歳女性87歳をこえたが健康寿命を延ばすことが重要であることから、心身ともに健康づくりは欠かせない要素であり、持続可能な社会を実現するためには、支援がこれまで以上に重要なものになると、今回の全国都市問題会議での様々なお話を聞いて改めて感じた。

(市野修平)

人口増加率 NO.1 の千葉県流山市の井崎市長の講演は興味深いものであった。

特に駅前送迎ステーションの取り組みは、保護者の負担軽減と共に、高まる保育ニーズに対応する点において参考になる。本市においても1月に次年度の入所申し込みの通知を控えている。次年度の申し込み、途中入所の状況を概観すると、ニーズの高い園と低い園が分かれつつある。加えて、保護者は基本的に自宅から近い「通わせたい園」を希望するため、利用調整で希望が叶わないことが多々ある。

本市で駅前送迎ステーションが実現した場合、仮に希望の保育所に落選したとしても、桑名駅を起点に送迎すれば良いため、例えば名古屋等に通勤の保護者にとっては非常に助かるだろう。また事業者目線においても、ニーズの分散が図れることから、待機児童の解消に繋がるとともに、安定的に定員を埋めることができる。

課題は、駅前送迎ステーションの事業を担う事業者、保育の場所、車両、財源の確保と考えられる。保育ニーズは、共働きの一般化によって今後も更に高まること想定されるため、引き続き調査・研究に努めていきたい。